

竹富方言の基礎語彙：分野4、人体

著者	加治工 真市
出版者	法政大学沖縄文化研究所
雑誌名	琉球の方言
巻	24
ページ	87-111
発行年	2000-03-31
URL	http://hdl.handle.net/10114/11901

竹富方言の基礎語彙

——分野 4、人体——

加治工 真 市

*「ア〜ジ」[ʔaʔdʒi] (名) かみ (髪)、頭髮。ア〜ジヌ キヌー 「ネッティル」[ʔaʔʔ dʒinu kinu: ʔnetʔtiʔru:] (髪の毛が抜けるよ)「ノールヌ」[no:ʔruʔnu] (抜けない)、「ネッティタ」[ʔnetʔtita] (抜けた)、「ムシンカシ」[muʔʃiŋkaʔʃi ʔnetʔtita:] (もし抜けたら)、「ア〜ジヌ キヌー 「ネッティター ッスル」(ユ) ヒ「キリヤー」[ʔaʔʔdʒinu kinu: ʔnetʔtita: sʔsuʔru(ju) ʃiʔʔkirijaʔ:] (髪の毛が落ちたら薬をつけなさい)。

ア「ザ」[ʔaʔdza] (名) あざ (痣)。ほくろ クヌ シトゥヌ ハナヌ シェナー アザヌ アツタン「チョ」[kuʔnu ʃiʔtuʔnu haʔnanu ʃeʔna: ʔaʔdzanu ʔatʔtanʔtʃo] (この人の鼻のわきに痣があったよ)。

ア「シ」[ʔaʔʃi] (名) あせ (汗)。ア「シ」ハリ [ʔaʔʃiʔ hari] (汗が出る)、「ピ」ア「シ」[piʔaʔʃi] (寝汗、衰弱した時に出る汗。冷汗)。「ピ」ア「シ」 トゥビ [piʔaʔʃiʔ tubi] (冷汗が出る、「冷や汗が飛ぶ」の義)。

ア「シュ〜」[ʔaʔʃü:] (名) あせも、おでき。ア「シブ」[ʔaʔʃibu] (小さな、つぶつぶのおでき、あせも) ア「シュ〜」ンジー [ʔaʔʃü:ʔ ʔndʒi:] (あせもが出た。夏になると背中にてきるあせも)。

アツ「ク」イ [ʔakʔk'uʔi] (名) あくび (欠伸)。「ノー」ヌドゥ 「オ」ナー アツ「ク」イ シッ「ティー」[no:ʔnudu ʔoʔna: ʔakʔkui ʃitʔti:] (誰がそんなに欠伸をするのか)。

ア「ドゥ」[ʔaʔdu] (名) かかと (踵)。足の裏の後ろの部分。「パン」ヌ ア「ドゥ」[panʔnu ʔaʔdu] (足のかかと)、「ア「ドゥ」ドゥ ヤ〜シエ「チョ」ッター [ʔaʔduʔ du jaʔʔʃe ʔtʃotʔta:] (かかとを痛めてしまった)、「ア「ドゥ」ドゥ ヤ〜シエー「ル」 [ʔaʔduʔ du jaʔʔʃe:ʔru:] (足の踵を痛めた) ともいう。

ア「ブバ〜」[ʔaʔbub a:] (名) あしゃ (啞者)、おし。ア「ブ」バ [ʔaʔbuʔba] (啞者) が普通の言い方。ア「ブバ」 ナ「リ」ネー「ヌ」[ʔaʔbubaʔ naʔriʔne:ʔnu] (啞者になってしまった)。

*ア「ロン」[ʔaʔroŋ] (動) 歩く。ア「ライ」ドゥラー [ʔaʔraiʔdura:] (歩いている)。ア「ライ」ヤー [ʔaʔraiʔjə:] (歩けよ)、「ア「ラヌ」[ʔaʔranu] (歩かない)、「ヌッティ ア「ラン」チョ

*ヒ「キ」サリー 「ヌイ」[ʃiʔʔkiʔsa:ri ʔnui] (引っぱって抜け) ッ「スル」 ッ「キ」リ [sʔsuʔru kʔʔkiri] (薬をつけなさい)

ー [ʔnutʔti ʔaʔrantʃo:] (どうして歩かないか)、ア「ルツ」カヤー [ʔaʔrukʔkaja:] (歩くかなあ)、ミーチ ナツター ア「ロン」 [ʔmitʃi natʔt'a ʔaʔron] (三歳になったら歩く)、ア「ロー」 ットー 「ネーヌ」 [ʔaʔro: tʔto: ʔne:nu, ~ʔaʔro:ʔ ʃʔto: ʔne:nu] (歩く人はいない)。

「イー」 [ʔi:] (名) い (胃)。「イーティ」 イヤンダー [ʔi:ti ʔijanʔda:] (「胃」と言うよ)、バ「タックルドゥ」 フーシャー「ルー」 [baʔtakkuruduʔ ʔu:ʃa:ʔru:] (胃が大きい。「腹袋が大きい」の義か) ともいう。

「イーサン」 [ʔi:saŋ] (形) 重い。イーサ「スー」 [ʔi:sa ʔsu:] (重い)。イーサダ「ルー」 [ʔi:sadaʔru:] (重い。「重さぞある」の義)。「イーサダツチョツター」 [ʔi:sadattʃotʔta:] (重かった)、タ「ダー」ン「イーサナリ」シター [taʔda:ʔŋ ʔi:sanariʃʔta:] (だんだん重くなった)、「イーサツター」 ム「ツナ」 [ʔi:satʔt'a: muʔtsuna] (重かったら持つな)。「イーサル」 ノーヤ ム「ツァ」ナタティ ミ「シャン」 [ʔi:saruʔ no:ja muʔtsaʔnatati miʔʃaŋ] (重いのは持たなくてもよい)。

イ「シ」 [ʔiʔʃi] (名) いき (息)。イ「シ」 シー [ʔiʔʃiʔ ʃi:] (息をする)「メー」ダ イ「シェ」ー「シードゥラー」 [ʔme:ʔda ʔiʔʃe:ʔ ʃi:dura:] (まだ息はしているよ、「まだ死んではないよ」の意) イ「シ」ヌドゥ「シングリシャツチョー」 [ʔiʔʃiʔnudu ʃiŋguriʃattʃo:] (息がしにくい、息苦しい)、「ト」ーッティ「メー」コーン トゥ「マリット」ー「ノー」 イ「キガイル」ツター [ʔto:ʔtti ʔme:ʔko:n tuʔmaritt'o:ʔno: ʔiʔkigairitt'a:] (すっかり脈も止っていたが、生き返ったよ)。

イ「ジュヌミ」 [ʔiʔdʒunumi] (名) うおのめ (魚の目)。足裏などにできる豆状のかたまり。押すと痛い。皮膚のかたまりを針でほじくると、小さな穴状の凹部が生じることもある。踏みこむことができないほどに痛むこともある。

イ「ショケ」 [ʔiʔʃoke:] (名) くちぶえ (口笛)。「息で吹鳴らす笛」の義という。夜口笛を吹くことを嫌う風習がある。「ユル」 イ「ショケ」 シター マ「ジュ」ヌ フー「ス」ン「ガ」 [ʔjuruʔ ʔiʔʃokẽʔ ʃʔta maʔdʒũnu ʔu:ʔ suŋʔga] (夜、口笛を吹くと、まじものが来るよ、お化が来るよ)。

イ「ピラ」 [ʔiʔbira:] (名) ものもらい (麦粒腫)。「ミー」ナ イ「ピラ」ン「ジ」ティ [ʔmi:ʔna ʔiʔbiraʔ ʔnʔdʒiʔti] (目にものもらい〈麦粒腫〉が出て、こまった)

イ「ミ」 [ʔiʔmi] (名) ゆめ (夢)。「ユ」ペー イ「ミ」 ミー「ヌンバルナ」ツター [juʔbeʔ

*○「ワ」ー アローツター バ「ヌ」ン ア「ロン」 [ʔwa:ʔarotʔta: baʔnuʔŋ ʔaʔron] (君が歩いたら私も歩く)

○「ハイ」サ ア「ライ」ハ「リ」 [ʔhaiʔsa ʔaʔraiʔhaʔri] (早く歩いて行け)

○ア「ライ」 [ʔaʔrai] (歩け)

○「ナ」ーヤ ア「ロナ」 [ʔnaʔja ʔaʔrona] (今は歩くな)

○「ナ」ーヌチャン ア「ライ」 [ʔnaʔnutʃaŋ ʔaʔrai] (今すぐ歩け)

：ʔiʔmiʔ mi: 「numbaruna:tt'a:」(昨夜は夢をみて寝れなかった)。

ウ[〜]ティ [ʔuʔʔti] (名) おもて (面)、顔。「ミー[〜]ハナー アライ[〜]クー [ʔmi:ʔhana: ʔaraiʔku:] (顔を洗ってこい、「目鼻洗ってこい」の義) ともいう。ウ[〜]テー アライ[〜]オー[〜]ソー マ[〜]シ[〜]ドゥラー [ʔuʔʔte: ʔaʔraio:ʔso: maʔʃiʔdura:] (顔をお洗になるのがよいですよ) 敬語。「バイ[〜]サッティー 「ミー[〜]ハナー 「ハー[〜]イ ドゥ[〜]チョ [ʔbaiʔsatt'i: ʔmi:ʔhana: ʔhaiʔ duʔ tʃo] (恥ずかしくて顔が赤くなるよ)。

「ウームン [ʔʔu:mug] (動) 泳ぐ。「ウー[〜]ミ ドゥラー [ʔʔu:mi dura:] (泳いでいる)、「ウー[〜]ミ クー [ʔʔu:ʔmi ʔku:] (泳いでこい)、「ウー[〜]ミ[〜]ナッ[〜]ティドゥ ア[〜]ロー [ʔʔu:ʔmiʔnatʔtidu ʔaʔro:] (泳ぎにとぞ歩く。泳ぎに行く)、「キュー[〜]ヤ 「メ[〜]ー 「ピー[〜]サダリヤー 「ウー[〜]マ[〜]ヌ [ʔkju:ʔja ʔme:ʔ ʔpi:ʔsadarija ʔʔu:ʔmaʔnu] (今日は少し寒いから泳がない)、「ク[〜]マー[〜]ナヤ 「ウー[〜]ム[〜]ナ [kuʔma:ʔ naja ʔʔu:ʔmuʔna] (ここでは泳ぐな)、「ワー ウー[〜]ムッタ バ[〜]ヌン[〜]バ 「ウームン [ʔwa: ʔʔu:ʔmutt'a baʔnumʔba ʔʔu:mug] (君が泳ぐなら私も泳ぐ)。

*ウ[〜]スイダチ [ʔʔuʔsuidatʃi] (名) しゃがむこと (屈)。「ミ[〜]チ[〜]ヌ スパナ ウ[〜]スイダチシー ピー[〜]ラー [miʔʔʃiʔnu subana ʔʔuʔsuidatʃi ʃi: bi:ʔra:] (道端でしゃがんでいる)。

ウ[〜]チッシ [ʔʔuʔʔʃiʃi] (名) 打ち身による痣。内出血によって出来る黒い痣。「プッ[〜]クン [ʔpʔukʔkʔuŋ] (黒ほくろ。黒ずんでいるもの) ともいった。ウ[〜]チッ[〜]シドゥ ナッ[〜]ティヤー [ʔʔuʔʔʃiʃidu natti ʃə:] (打ち身の痣になっているよ)。

*「ウッピルン [ʔʔuppiruŋ] (動) 溺れる。ヒ[〜]トゥヌドゥ ウッ[〜]ピラー [ʃʃʔʔtunudu ʔʔupʔpira:] (ひとが溺れる)。「ウッピドゥラー [ʔʔuppidu ra:] (溺れている)。「ウッ[〜]プ[〜]ヌ [ʔʔupʔpuʔnu] (溺れない)。「ウッピル ヒ[〜]トゥヌドゥ プラー [ʔʔuppiru ʃʃʔʔtu nudu bura:] (溺れる人がいる)、「ウッピ[〜]タ 「デー[〜]ジー [ʔʔuppiʔta ʔde:dʒi] (溺れたら大変だ)。「ウ[〜]ヌ ヒ[〜]トゥチャー[〜]ン ウッピドゥ ウリヤ[〜]ー タ[〜]ロー[〜]ン 「ウッピドゥ ナッ[〜]ティヤー [ʔʔuʔnu ʃʃʔʔtutʃa:ŋ ʔʔuppidu ʔurijaʔ: taʔro:ʔŋ ʔʔuppidu nattʔija:] (この人でさえも溺れるのだから誰でも溺れる)。

ウ[〜]ツンキ [ʔʔuʔtsuŋki] (動) うつむく (俯)。「パー[〜]イ[〜]シャティ ウ[〜]スイッ[〜]シヤー [ʔpaiʔʃati ʔʔusuʔʃʃija:] (恥ずかしくてうつむく)。

ウ[〜]ディ [ʔʔuʔdi] (名) うで (腕)。「ミー[〜]リ[〜]ウディ [ʔmi:ʔriʔʔudi] (右うで)、「ヒ[〜]デ[〜]ウディ

○「ウー[〜]イシッター 「ウー[〜]ミヤー [ʔʔu:ʔiʃitt'a: ʔʔu:ʔmija:] (泳げたら泳げよ)

○「ハイ[〜]サ 「ウー[〜]ミ [ʔhaiʔsa ʔʔu:mi] (早く泳げ)

*ウ[〜]スピティ (うつむいて)

○「ハイ[〜]サ 「ウッピリ[〜]ヤー [ʔhaiʔsa ʔʔuppiriʔja:] (早く溺れなさい)

◎ウ[〜]ス[〜]ビ [ʔʔuʔsuʔbi] (うつぶす、頭を下に下げること)

〔çi^hde^hʔudi〕(左うで)、ピ^hジ [pi^hdʒi] (ひじ、肘)。

ウ^hヤ^hユビー [ʔu^hja^hjubi:] (名) おやゆび (親指)。「フーユビ [ʔΦu^hjubi] (大きな指) というのが伝統的な言い方。「フー^hユベ^hマー [ʔΦu^h:jube^hma:] と童謡に歌われている。

ウ^hリ^hウ^hヌ [ʔu^hri^hũ^hnu] (名) 月経。「おりもの」の義か。「ミ^hド^hヌ ウ^hリ^hウ^hヌ [ʔmi^hdo^hnu ʔu^hri^hũ^hnu] (女性のおりもの<月経>) ウ^hリ^hウ^hノー アン^hダー [ʔu^hri^hũ^hno: ʔan^hda:] (月経はあるか)、「メー^hダ^h ネーヌー [ʔme^h:da ʔnenu:] (まだ ないか)。

「ガー^hグ [ga^h:gu] (名) せおうこと (背負い)。「ガー^hグ シー [ga^h:gu ʃi:] (せおう)、「ガー^hグ シーッタ [ga^h:gu ʃitt'a] (背負った)「ファー^hナーヤ^h「ガー^hグ シー^hッティ [ʔfa^h:na^hja ga^h:gu ʃitt'i] (子供を背負って)、「ファー^hユ^h ガー^hグ シレー [ʔfa^h:ju ga^h:gu ʃire:] (子供を背負いなさい)、「ナ^hーヤ^h「ガー^hグ「スナー^hタッティ ミ^hシャン [ʔna^h:ja ga^h:gu ʃuna:tatti mi^hʃaŋ] (今は背負はなくてもよい)、「ダン^hティ^h「ガー^hグ シレー [dan^hti ga^h:gu ʃire:] (いつも背負いなさい)。

「カイ^hツ^hクラシ [kaik^hk'uraʃi] (動) かいて (掻いて)。「爪をたててこする。「ドゥー^hユ^h「カイ^hツ^hクラシ [du^h:ju kaik^hk'uraʃi] (体を掻け)、「カイ^hツ^hクラスナ [kaik^hk'urasu^hna] (掻く)、「カイ^hツ^hクラサナータッティン ミ^hシャーン [kaik^hk'urasanata:ttim mi^hʃa:ŋ] (掻かなくてもよい)、「アッ^hシー^h ハリー [ʔaʃ^hʃi: hari:] (汗をかく)。

カ^hイ^hツ^hタ [ka^hʔtt'a~ka^hnitt'a] (名) あご (顎)。「カ^hイ^hツ^hタヌ^h「ハン^hジ^hー [ka^hʔt^htanu ʔhandʒi^h:i:] (顎がはずれる)、「ヒ^hトウ^hン^h「ダ^hッ^hティ^hラ^hリ^hッ^hティ^hドゥ^h ク^hア^hヌ^h カ^hイ^hツ^hタヌ^h「ハン^hジ^hリ^hトウ^hー [çi^htu^hn ʔdat^ht'ira^hrit^htidu ku^hã^hnu ka^hʔt^ht'anu ʔhan^hdʒiri^htu:] (人にたたかれて、殴られて、ここの顎がはずれている) シ^hタ^hカニ^hツ^hタ [ʃi^hta^hkanitt'a] (下顎)。

カ^hザ^h [ka^hdza] (名) におい (匂、臭)。「カ^hブ^hシャ^h [ka^hbu^hʃa] (香ばしい匂、テンブラの匂、香水の匂いなど)「ノー^hヌ^hドゥ^h「ター^hドゥ^h アン^hデ^h カ^hブ^hシャ^hチョー [no^h:nudu ʔta:du ʔande kabuʃatʃo:] (誰があんなに香ばしいのか)、「カ^hザ^hヌ^hドゥ^h「シ^hラー [ka^hdzanu^hdu ʃi^hra:] (匂いがする)、「コ^hヌ^h マイ^hナー^h「ノー^hヌ^hクガ^hシ^hニ^hラー^h ッ^hサー^hッ^hサー^hイ^hヌ^h カ^hザ^hヌ^h シ^hラー [ko^hnu^h maina: ʔno^h:nu kuga ʃi^hnira: ʔsa:s^hsa:inu ka^hdzanu ʃi^hra:] (この辺に何か死んでいるのだろうか、臭い匂いがしている)。

カ^hタ^hチ^h [ka^hta^hsti] (名) すがた (姿)。「ク^hヌ^hシ^hトウ^hヌ^h カ^hタ^hチ^h ミ^hリ^hヤ^hドゥ^h [ku

*ウ^hマー^hナー^hドゥ^h「ウン^hコー^h カ^hブ^hシャル^h カ^hザ^hヌ^h シッ^hチョ^h [ʔu^hma^h:na:du ʔuŋ^hko: ka^hbu^hʃaru^h kadzanu ʃit^htʃo] (ここに、あれほど香ばしい匂いがするよ、非常に香ばしい匂いがするよ)

「nu ʃitunuʔ kaʔtaʔtʃi miʔriʔjaʔdu」(この人の姿を見ると醜い姿をしている)、「アガエイヨー!! 「ウヌ ットウヌ カ「タッチ ミリヤドゥ 「エー カイ「サ 「スー [ʔʔagajeijo:!! ʔʔunu tʔtʔunu kaʔtattʃi miriʔjadu ʔjeʔ: ʔkaiʔsa ʔsu:] (まあー!! あの人の姿を見ると、なんと美しいことよ)、カ「タチヌ「 ウッ「カイ「サ ダ「ルー [kaʔtatʃinuʔ ʔukʔkaiʔsa daʔru:] (姿形が醜い)。

カッ「タ [katʔtə] (名) かた (肩) カッ「タ「ヌドゥ ヤ「ム [katʔtəʔnudu jaʔmu] (肩が痛い、肩が痛む)。

カッ「タ「イ「ルン [katʔtʔaʔiʔruŋ] (動) かつぐ (担)。「ニー「ユ カッ「タ「ミティ プ「ガ「リドゥ 「チョッ「ター [ʔniʔju katʔtʔaʔmiti buʔgaʔridu ʔtʃotʔtʔa:] (荷物を担いで疲れた)、カッ「タ「イ「ハ「リ [kaʔttʔaʔiʔhaʔri] (担いで行け)、カッ「タ「イ「クー [kʔtʔtʔaʔiʔku:] (担いで来い)、「イー「サ「ダ「リ「ヤ カッ「タ「ウ「ナ [ʔʔi:sadariʔja kʔtʔtʔaʔiʔna] (重いから担ぐな)、カッ「タ「イ「ラ「ル「ヌ [katʔtʔaʔiʔraruʔnu] (担がれない)、タ「ル「ー「ン カッ「タ「ウ「ヌ [taʔruʔŋ katʔtʔaʔiʔnu] (誰も担がない)。「ワー カッ「タ「イ「ター バ「ヌ「ン カッ「タ「イ「ルン [ʔwaʔ katʔtʔaʔita: baʔnuʔŋ katʔtʔaʔiʔruŋ] (君が担いだら私も担ぐ)。

*カッ「タ「ス「ウル・ヤ「イー [katʔtʔaʔsuuru-jaʔi:] (名) 偏頭痛。「片頭痛み」の義。「ミー「ーヌ「 カッ「タ「ス「ウル ヤ「イー ナラン「ソー [ʔmi:ri:nuʔ kʔtʔtaʔsuuru jaʔi: naranso:] (右の片頭が痛くて、右部偏頭痛がして、仕様がなない)、ヒ「レ「ッ「ツンヌ カッ「タ「ス「ウルヌドゥ ヤ「ウ「チ「ョー [ʔiʔretʔtsunnu katʔtʔaʔsuurunudu jaʔiʔtʃo:] (左の片頭が痛いんだよ)、ス「ウ「ルヌドゥ 「アン「デ ヤム「チ「ョー [suʔuʔrunudu ʔʔande jamutʃo:] (頭が非常に痛い、頭があんなに痛むのだ)。

カッ「チ「ルン [kʔtʔtʃiʔruŋ] (動) つかむ。ヒ「ッ「カラ ン「ジ「 カッ「チ「レ「 [ʔjɪkʔkara ʔndʒiʔ kʔtʔtʃiʔre:] (力を出してつかめ) カッ「ツ「ヌ [kʔtʔtsuʔnu] (つかまない) カッ「チ「ク [kʔtʔtʃiʔ ku] (つかんでこい) カッ「チ「ル「ノー「 ネ「ヌ [kʔtʔtʃiʔruno: neʔnu] (つかむのがない)。「ワー カッ「チ「ッ「タ バ「ヌ「バ カッ「チ「ルン [ʔwa: kattʃiʔtʔtʔa baʔnuʔba kʔtʔtʃiʔruŋ] (君がつかんだら私もつかむ)。「ハイ「サ カッ「チ「レ「 [ʔhaiʔsa kʔtʔtʃiʔre] (早くつかめ)。

ガ「バ [gaʔba] (名) あか (垢)。ガ「バ「 フイ [gaʔbaʔ ʔui] (あかがつく、「垢を喰い」の義)。ガ「バ「 フイドゥ「リ「ヤー 「ハイ「サ 「ユー「ル ア「シェ「 [gaʔbaʔ ʔui durja: ʔhaiʔsa ʔjuʔru ʔaʃje:] (垢がついているから早く風呂を浴びせなさい。早く風呂に入れなさい)。

*カ「ビ「ヤー [kaʔbiʔja:] (動) かぶれ。「ボー「シ カ「ビ「ヤー [ʔboʔʃi kaʔbiʔja:] (帽子をかぶれ、かぶりなさいよ)。カ「バヌ [kaʔbanu] (かぶらない)、「ボ「ー「シェ「 カ「ビ「

*「ノー「イドゥ ヤミ「ヤー [ʔnoʔidu jamija:] (どのように痛むか)

*カ「ビ「オリ「ヤ「 [kaʔbiʔoriʔja:] (おかぶりなど)

ドゥラ [ʔboʔje: kaʔbiʔdura:] (帽子はかぶっている)、「ボー」シ カ「ビ」ヤ 「シャル
ニ」ヌ「ラー」 [ʔboʔji kaʔbiʔja ʔaruʔnuʔra:] (帽子を被ればよいのにねえ)。

カ「ミ」 [kaʔmi] (動) かみなさい (噛め)。ム「ノ」ー 「ジュ」ニ カ「ミ」ッティ 「ファ
ー」ナーッ「ティ」ー 「ナ」ダ カミー「 シ「ティ」ー「 ザ」ニ「ドゥリ」 「ファ」ーヌ ドウ「ラ
ー」 [muʔnoʔ: ʔdʒuʔni kaʔmitʔti ʔaʔnaʔtʔtiʔ: ʔnaʔda kamiʔ ʔʃtiʔ dzãʔ
ʔduri ʔaʔnu duʔra:] (ご飯は十分に噛んで食べないで、なまはんか噛みをして、あ
わてて食べるなよ)、ム「ノ」ー 「ジョ」ー「ン」ニ カ「ミ」 [muʔnoʔ: ʔdʒoʔnni kaʔmi]
(ものは十分に噛みなさい)。

カ「ラ」ズニ [kaʔraʔzuni] (名) すね (脛)。カ「ラ」ズニ [kaʔraʔdzuni] ともいう。カ「ラ」
ズニードゥ 「ナー」サ「ルー」 [kaʔraʔdzuni:du ʔnaʔsaʔru:] (脛が長い) ッ「パ」サル
ー「 ミー ヤリ」ッティ カ「ラ」ズニードゥ「 ヤ」ニ「シェ」ー 「チョ」ッ「ター」 [pʔpasaruʔ mi:
jaritti kaʔradzuniduʔ jaʔʔje ʔtʃotʔt'a:] (暗闇の中で向うすねを痛めてしまった)。

亀井夏子氏 (大正2年8月18日生、83歳、字竹富364番地) も参加される。

カ「ラ」ッタ [kaʔratt'a] (名) からだ (体)。「ドゥー」 [du:] (胴) ともいい、「ドゥー」ハダ
[ʔduʔhada] (体、「胴肌」の義か) ともいう。昔の人は「ドゥーハダ」を多く使用し
た。「ドゥー」ハダニンガイ [ʔduʔhadanigai] (健康祈願) の方が古い言い方であるとい
う。

「カル」サン [ʔkarusaŋ] (形) 軽い。カルサダ「ルー」 [karusadaʔru:] (軽い)。「カル」サ
ー「ネ」ヌ [ʔkaruʔsaʔnenu] (軽くはない)。カ「ロー」カ「ロー」 [kaʔroʔkaro:] (ごく軽
い)。タ「ダー」イ 「カル」サナリ「シ」ター [taʔdaʔi ʔkarusanariʔʃta:] (だんだん軽くな
った)。

「カン」トゥビ [ʔkanʔtubi] (名) ぼけ (惚)。老年の知覚障害による病的症状。知覚障害。
惚症状。「勘」飛びの義か。沖縄方言ではカ「ニ」ハンチ [kaʔniʔhantʃi] (惚症状、「勘は
ずれ」の義か) という (河上親雄氏談)。

*キ「ジ」リ [kiʔdʒiri] (動) 髪を梳せ。ア「ニ」ジ キ「ジ」リ オー「リ」ヤ [ʔaʔʔdʒi kiʔdʒiʔri
ori:ja:] (髪を梳しなさい) 敬語。ア「ニ」ジ キ「ジ」リ [ʔaʔʔdʒi kiʔdʒiri] (髪を梳せ)。

「クイ」 [kui] (名) こえ (声)。「クイ」ヌドゥ 「ン」ズン「チョ」ニ [ʔkuiʔnudu ʔnʔdzun
tʃoʔ] (声が出ないんだよ)、「フー」クイ [ʔʔu:kui] (大声)、「ミ」ッ「カム」ネー [ʔmikʔ
kamune:] (ひそひそ話、「密か言葉、密かものいい」の義か)。

ク「シ」 [kyʔʃi] (名) こし (腰)。ク「シ」フニヌドゥ フー「シャ」ル
ー [kyʔʃiʔʔuninudu ʔʔuʔ
ʃaʔru] (腰骨が大きい) 「ヨー」ッ「シ」ヌドゥ グ「マ」サ「ルー」 [ʔjoʔʃinudu guʔmaʔsaʔ

*ʔjuiʔori:ja (結う)、「結ひ・おはれ」の転訛したものか。

ru:] (腰まわりが小さい) ク「シヌドゥ」 ヤ「ムー [kɯʃinuduʔ jaʔmu:] (腰が痛い)。

グ「ジャ」ーラー [guʔdʒaʔ:ra:] (名) つむじ (旋毛)。グ「ジャ」ーラーヌ 「ダーチ アル」 シトー ヤ「^ニグサドゥ 「アル [guʔdʒaʔ:ranu ʔda:tʃi ʔaruʔ ʃito: jaʔ^ニ ɲʔ gusadu ʔaru] (つむじが二つある人は狡猾な人である。ずるがしこい)。グ「ジャ」ーハラ [guʔdʒaʔ:hara] ともいう。ゆっくり、ていねいに発音するとグ「ジャ」ーハラ [guʔdʒaʔ:hara] と聞こえる。

グ「ジ」レー [guʔdʒire:] (動) くすぐりなさい (撥)。バ「シン」タ 「ネシ」ターヌユ グ「ジ」レー [baʔʃinʔta ʔneʃiʔta:nju guʔdʒire:] (腋の下をくすぐりなさい)。

ク「ダ」シ [kuʔdaʔʃi] (名) げり (下痢)。「くだし (下し)」の義か。ク「ダ」シ ハ「ニ」ドゥラー [kuʔdaʔʃi haʔniʔdura:] (下痢をしている)。「下し跳ねている」の義か。水のように流出する下痢。ク「ダシドゥ」ラー [kuʔdaʃiduʔra:] (下痢している) ともいう。

クツ「チ」ナー [kɯtʔtʃiʔna:] (名) せなか (背中)。クツ「チ」ナヌ シ「ジ」ユ サンゲー [kɯtʔtʃiʔnanu ʃiʔdʒiʔju sange:] (背の筋《腱》を取る。それを取ると背の痛みが治るといわれていたという)。

グ「ブ」 [guʔbu] (名) まめ (肉刺)。こすれてできる皮の堅く盛り上がったもの。たこ (胼胝)。グ「ブ」 ン「ジ」 [guʔbuʔ ʔnʔdʒi] (たこができた)。

「コー」サ「ス」 [ʔko:ʔsaʔsu] (形) かゆい (痒)。ア「ガ」ヤー コーサヌ コーサヌ [ʔaʔgaʔja: ko:sanu ko:sanu] (ああつ、くすぐったいよ、くすぐったいよ)。

*「コード」ン [ʔko:doŋ] (動) だく (抱く)。「ピー」サリヤー 「コー」ダイヤー [ʔpi:ʔsarija: ʔko:ʔdaija:] (寒いから抱きなさいよ)、アチ「サ」リヤー 「コー」ドー「ナ」 [ʔatʃiʔsaʔrija: ʔko:ʔdo:ʔna] (暑いから抱くな)、「バン」ダーヤ 「コー」ダー「ヌ」 [ʔbanʔda:ja ʔko:ʔdaʔnu] (私は抱かない)、「コー」ダイ「クー」 [ʔko:ʔdai ʔku:] (抱いて来い)、「コー」ドー「ットゥ」 タ「ロー」ン ブ「ラー」ヌ [ʔko:ʔdo: ʔtʔu taʔro:ʔm buʔra:nu] (抱く人は誰もいない)。「ワー」 コー「ドー」ッター バ「ヌ」バ コー「ドン」 [ʔwa: ko:ʔdo:ttʔa: baʔnuʔba ko:ʔdoŋ] (君が抱いたら私も抱く)。

「コン」ガツ「キ」^ニ [ʔkonʔgakʔk iʔ:] (名) ほほかぶり (頬被り)。「顔かくみ」の義か。「顔かくし」の意。「ヌシ」トゥヌ 「ヨー」シー 「コン」ガツ「ケ」^ニ シー 「ノー」ツォー [ʔnuʃiʔtunu ʔjo:ʔʃi: ʔkonʔgakʔk eʔʔ ʃi: ʔno:ttʃo:] (泥棒のように、頬被りをして、何だねえ)。

「サー」フ [ʔsa:ʔɸu] (名) せき (咳)。「サー」フ「バー」イ シティ 「ノー」シツ「ツォー」 ハ「ナ」ッキヌ カー「リ」ドゥ 「サー」フ「バー」イ シツ「ツォー」 [ʔsa:ʔɸuʔba:ʔi ʃiti ʔno: ʔhaʔnaʔkkinu kaʔriʔdu ʔsaʔfʔbaʔri ʃittʔtsʔʔo:]

「ユー」ンカイ [ʔju:ʔɲkai] (8月8日に行なう海の彼方から、ニライカナイから豊穡を招き寄せる神願い、「ニ」ラン岩の所で祈願される

*「ハイ」サ 「コー」ダイヤー [ʔhaiʔsa ʔko:ʔdaija:] (早く抱きなさいよ)

ʔitʔtso: hanakkinu ka:ʔridu ʔsa:ʔΦuʔba:ʔi ʔitʔtso: (咳ばかりしてどうするのか。
風邪をひいて咳ばかりするんだよ)。

「シー [ʔji:] (名) ちち (乳)、乳房。「シー」 ファー「シー [ʔji: ʔa:ʔji:] (乳を食わせ、
おっぱいを飲ませなさい)。

「シー [ʔji:] (名) ち (血)、血液。「シーヌ ナー」リ [ʔʃi:nu na:ʔri] (血が流れる)、「シ
ーヌドゥ」ン「ジ」ラー [ʔʃi:nudu ʔnʔdʒiʔra:] (血が流れる、血が出る)。「シーヌドゥ」
トゥ「マ」ラン「トゥー [ʔʃi:nudu ʔtuʔmaʔranʔtu:] (血がとまらない。止血しない)。

「シーシジ [ʔʃi:ʃidʒi] (名) ちすじ (血筋)、血統。「シーシジヌドゥ」 ラーシャー「ネー」ン
[ʔʃi:ʃidʒinudu ʔra:ʃa:ʔne:ŋ] (血筋がよくない。血統がよくない)。「シーシジヤ」 ドゥ「
シ」ダーシャネ「ヌ [ʔʃi:ʃidʒiʔjə duʔʃi da:ʃaneʔnu] (血統はあまりよくない)。

シ[〜]ウ [ʃiʔū] (名) 「きも (肝)」の義か。肝臓のこと。心臓の意にも用いられる。シ[〜]ウ[〜]ヌ
ドゥ 「ドン」トン シラー [ʃiʔūʔnudu ʔdonʔton ʃira:] (心臓がどきどきする) シ[〜]ウ[〜]
ドントン「 シラー [ʃiʔū dontonʔ ʃira:] (心臓がどきどきする)

*シ[〜]ジ [ʃiʔdʒi] (名) つば (唾)。シ[〜]ジ[〜]ヌ ンジ [ʃiʔdʒiʔnu ʔndʒi] (つばが出る)、「シ[〜]
ジ」パイ [ʃiʔdʒi pai] (つばを吐く)、「シ」トゥヌ マイ「ナー」ティ シ[〜]ジェー パー[〜]ヌ
ドゥラー [ʃiʔtunu maiʔna:ti ʃiʔdʒe: pa:ʔnu dura:] (人の前では唾を吐いたらいけないよ)、シ[〜]ジェー ポー「ナ [ʃiʔdʒe: po:ʔna] (唾を吐くな)、パ[〜]「イ [paʔi] (吐け)。

シッ「タ [ʃiʔtʔa] (名) した (舌)。シッ「タ」ヌドゥ マ「ロール [ʃiʔtʔaʔnudu maʔ
ro:ru] (舌が短い)、「シッ「タ」ヌドゥ 「ナー」サル [ʃiʔtʔaʔnudu ʔna:ʔsaru] (舌が長
い)。「シッ「タ」 カマヌドゥ「ラー [ʃiʔtʔaʔ kamanuduʔra:] (舌を噛むなよ)、「シッ「タ」
ヌ 「マー」ラナー「ッ」ティドゥ ム「ネ」ー 「ジュ」ニ「イ「ジモ」ーヒ 「ナッ」ティヤー
[ʃiʔtaʔnu ʔma:ranatʔtidu muʔne: ʔdʒuʔni ʔiʔdʒimoʔçi ʔnatʔtʔijə:] (舌が回ら
なくて、言葉を十分に言うことができなくなった)。

シュ[〜]ウ [ʃuʔʔ] (名) しんぞう (心臓)。「オー」ヌ シュ[〜]ウ [ʔo:ʔnu ʃuʔʔ] (豚の心臓)。シ
ュ[〜]ウ パー「ッ」テラー [ʃuʔʔ batʔtʔera:] (吐き気がする。「肝が吐いている」の義か)。
シュ[〜]ウ パー「ッ」テ 「チョ」ッ「ター [ʃuʔʔ batʔtʔe ʔtʃotʔtʔa:] (今にも吐きそうな状態
である。むかむかする)。

シュ「バイ [ʃuʔbai] (名) しょうべん (小便)。シュ「バイ」 ヲササヌ [ʃuʔbaiʔ ssasanu]
(小便くさい)。「ウイ」シトゥ 「ナッ」ター シュ「バイ」 ヲササヌ ナ「ラ」ヌ [ʔʔuiʔʃtu
ʔnatʔta: ʃuʔbaiʔ ssasanu naʔranu] (年寄りになったので小便くさくて仕様がな)。
シ「ワ [ʃiʔwa] (名) しわ (皺)。「ト」ー「ティ シ「ワー」 ユイ [ʔtoʔti ʃiʔwaʔ jui] (す
っかり、顔全体に皺がよっている)。

シンゾー [ʔʃindzo:] (名) 心臓。新しく標準語から借用された語であろう。

*ア「ライ」ドゥラー [ʔaʔraiʔdura:] (歩いているよ)

ス[〜]シ [su^{ʃi}] (名) ひざ (膝)。ス[〜]シドゥ^ㄣ ス^ㄣル^ㄣハゲ^ㄣル [su^{ʃidu} su^{ru}hage^{ru}] (膝をすりむいた)。

ス[〜]シヌク^ㄣラ^ㄣー [su^{ʃinuku}ra:] (名) くるぶし (踝)。「膝のくら」の義か。ス^ㄣムシヌク^ㄣラ^ㄣー [su^{muʃinuku}ra:] ともいう。ス[〜]シドゥ^ㄣ ス^ㄣル^ㄣハゲ^ㄣル [su^{ʃidu} su^{ru}ha ge^{ru}] (膝をすりむいた)。

ス^ㄣバ^ㄣミー [su^{ba}mi:] (名) 斜めに人を見ること。「そば見」の義か。「ワー ミー^ㄣヤ^ㄣ ノー^ㄣリヤー ス^ㄣバ^ㄣミー シー [wa: mi:ja no:rija: su^{ba}mi: ʃi:] (君の目は何だね、人を斜めに見て)。

*ス^ㄣビ [su^{bi}] (名) しり (尻)。ス^ㄣビユー ダツ^ㄣティ^ㄣル^ㄣン [su^{biju} dat^{ti}ruŋ] (尻をたたく、打つ)、ス^ㄣビ ダツ^ㄣティ^ㄣリ [su^{bi} dat^{ti}ri] (お尻をひっぱたけ)、「ダツ^ㄣトウ^ㄣナ [dat^{tu}na] (たたくな)、「マイフナーリヤー ダツ^ㄣトウ^ㄣナ [mai^Φuna:rija dat^tu^{na}] (お利口な子だからたたくな)。「ダツ^ㄣティタ [dat^tita] (たたいた)、「ダツ^ㄣティドゥ^ㄣラ [dat^tidura] (たたいている)、ドゥ^ㄣシー^ㄣ イ^ㄣシュッ^ㄣタ^ㄣ 「ダツ^ㄣティター ナ^ㄣラ^ㄣヌドゥ^ㄣラー [du^{ʃi:} ʔi^ʃut^ta dat^tita: na^{ra}nu du^{ra:}] (あまり強くたたいたらいけないよ)。

ス^ㄣビ^ㄣダイ [su^{bi}dai] (名) お尻の肉。臀部。

ス^ㄣビヌ ミッ^ㄣチャ^ㄣ[〜] [su^{binu} mit^tja^ʔ] (連) 肛門。「尻の穴」の義か。

ス^ㄣブル [subu^{ru}] (名) あたま (頭)。「ス^ㄣブルヤ フー^ㄣシャス [su^{bu}ruja ^Φu:ʃa^{su}] (頭は大きい)。「^Φu:ʃu^{bu}ru] (大きな頭、大頭)、「スウ^ㄣルヌ フー^ㄣシャ^ㄣスラー [suu^{ru}runu ^Φu:ʃa^{sura:}] (頭が大きいねえ)、「スウ^ㄣルユ アレー [suu^{ru}ruju ^ʔare:] (頭を洗え、頭髮を洗え)、「スウ^ㄣルユ ア^ㄣライ クー^ㄣワー [suu^{ru}ruju ^ʔa^{raiku:}wa:] (頭髮を洗ってこい)、「スウ^ㄣルヌ ア^ㄣライッ^ㄣターダ^ㄣル^ㄣー [su^urunu ^ʔbju:ʃanu ^ʔa^{raitt}a:da^{ru:}] (頭が痒くて、洗いたい)。

「ワー^ㄣ ア^ㄣロッ^ㄣター バ^ㄣヌン^ㄣ バ^ㄣヌン^ㄣバ ア^ㄣロン [wa: ^ʔa^{rot}t'a: ba^{num}ba ^ʔa^{ro:}ŋ] (君が洗ったら、私も洗う)、メー ア^ㄣライッ^ㄣソー ミ^ㄣシャ^ㄣン [me: ^ʔa^{raisso:} mi^{ʃaŋ}] (もう、とっくに洗ったから、いいよ)。スウ^ㄣル ア^ㄣロー^ㄣ シトウ^ㄣヌドゥ プ^ㄣラー^ㄣン [su^uru ^ʔa^{ro:} ʃitunudu bu^{ra:}ŋ] (頭を洗う人がいない)、ア^ㄣライヤ^ㄣ ミ^ㄣシャル^ㄣムヌユー [ʔa^{raija} mi^{ʃaru}munuju:] (洗えばよいのに)、ア^ㄣロー^ㄣク^ㄣト^ㄣー ア^ㄣロー^ㄣス^ㄣン^ㄣガー ハン^ㄣタサヌ ナ^ㄣラヌ^ㄣ アッ^ㄣト^ㄣラー ライヤ^ㄣ [ʔa^{ro:}ku^{to:} ^ʔa^{ro:}sug^{ga:} han^{tas}anu na^{ranu} ^ʔat^{to}ra: raija:] (洗うことは洗うが忙しくてできない、後で洗うよ)。

「ス^ㄣベ^ㄣ[〜] [su^{be}] (名) いぼ (疣)。「ス^ㄣベ^ㄣヌドゥ^ㄣ ン^ㄣジ^ㄣラー [su^{be}nudu n^{dʒi}ra:] (いぼが出ている)。昔は足などによく出来た。

*「ダツ^ㄣティ^ㄣル シトウ^ㄣヌドゥ^ㄣブラ^ㄣー [dat^tiru ʃitunudu bura:] (たたく人がいる)

ス^レミ [su^レmi] (名) つめ (爪)。ス^レミ ッシン [su^レmi ʃiŋ] (爪を切る)。ス^レミ ッシ
[su^レmi ʃi] (爪を切りなさい)。

「ソージャー [so:dʒa:] (名) 酒に酔いつぶれること。「ソージャー ナリ 「ヌンビーサ
ー [so:ʔdʒa: nari ʔnumbi:sa:] (酒に酔いつぶれて寝ているよ)。

「ダイ^レクシャ [dai^レkuʃa] (名) あぐら (胡座)。「ダイ^レクシャ シー 「ビーレ [dai^レ
kuʃa ʃi: ʔbi:re:] (あぐらをかいて座れ)、「ダイッ^レクシャ [dai^レʔʃa] (胡座) ともいう
(河上氏)。

*タ^レツン [ta^レtsuŋ] (動) 立つ。タッ^レチ^レドゥラー [tat^レtʃi^レdu:ra:] (立っている)。タッ^レ
チ^レビー シレー [tat^レtʃi^レbi: ʃi:re:] (立ったり坐ったりしなさい)、「ファー^レナードゥ
タ^レチ^レドゥッシェー [ʔfa:ʔna:du ta^レtʃi^レduʃe:] (子供が立った)。「メー^レダ タ^レツァヌ
[me:ʔda ta^レtsanu] (まだ立たない)、「ウリウリ タッチッ^レター [ʔuri ʔuri tattʃit^レ
t'a:] (それぞれ立った!!)。「タ^レチッ^レスワー ア^レライ^レユン ナッティヤー [ta^レtʃis^レ
suwa: ʔa^レrai^レʃun nattʔtʃe:] (立ったから歩くよ)。タッ^レチ^レドゥリヤー^レナ^レー ア^レロ
ン^レドゥ^レラー [tat^レtʃi^レdu:rija: ʔna:ʔ ʔa^レron^レdu^レra:] (立っているから歩くよ)。

ダ^レブル [da^レbu^レru] (名) ふくらはぎ (脛脛)。脛の後ろの肉のふくれた部分。ダ^レブル
ヌドゥ ヒ^レキッキ [da^レbu^レrunudu ʃi^レkikki] (ふくらはぎが引きつった。こぶらがえ
りをして)、「ダ^レブルヌドゥ ヒ^レキッキ^レ ヤム^レチョッ^レター [da^レbu^レrunudu ʃi^レkikki
ʔ jamu^レtʃot^レta:] (こぶらがえりがして痛むんだよ)。

「タン^レカーヨイ [taŋ^レka:joɪ] (名) 誕生祝い。「ファーヌ マリッ^レター 「タン^レカーヨイ
ショー^レラ [ʔfa:nu marit^レt'a: ʔtaŋ^レka:joɪ ʃo:ʔra] (子供が生まれたので誕生祝いを
しましょう)。「〜^レケー^レラシ 「フー^レヨイ ショー^レラー [〜^レke:ʔraʃi ʔfu:ʔjoɪ ʃo:ʔ
ra] (〜皆で大きな祝いをしましょう)。

*ツ^レス [s^レsu] (名) だいべん (大便)、「糞」の義。

ツ^レス^レ マリー [s^レsu^レ mari:] (大便をする)。「ツ^レス^レヤ マ^レラ^レイルン 「ラー^レ [s^レsu^レja
ma^レra^レirun ʔra:ʔ] (糞をまることができるか。大便することができるか)。

ツ^レシェ [ʃ^レe] (名) しらが (白髪)。「ト^レーティ ツ^レシェー^レヌ ムイ [ʔto:ʔti ʃ^レe:ʔnu
mui] (みんな、頭全体に白髪が生えた)。「ト^レーティ ツ^レシェー^レ ナリネー^レヌ [ʔto:ʔti

ア^レラーヌ [ʔara:nu] (洗わない)

ア^レローン [ʔa^レro:ŋ] (洗う)

ア^レローンユー [ʔa^レro:ŋju:] (洗います)

ア^レライヤ^レシャー [ʔa^レraija^レʃa:] (洗うさ)

ア^レライッ^レター [ʔa^レrait^レt'a:] (洗った)

「オーンパー ク^レワー [ʔo:mba: ku^レwa:] (君も来いよ)

ハ^レ〜^レジ ア^レライッソー^レ ミ^レシャン [ha^レʔʔdʒi ʔa^レraisso:ʔ mi^レʃaŋ] (髪を洗ったらいいよ)

ア^レライピール^レシトゥ [ʔa^レraipiru^レ ʃtu] (洗ってくれる人)

ʃ[jeː˦ narineː˦nu] (みんな、頭全体白髪になってしまった)、「ワー˦ヤ 「メ˦ードゥ
カッ˦タ˦ カドードゥ ʔ[ʃeː˦ja 「nat˦tijaː] (君は少し、片方だけ白髪になっているよ)。

ʔ[˦suri˦jubiː] (名) くすりゆび (薬指)。「カンザ˦シェマー [˦kandza˦
jeːmaː] (かんざし《簪》を差す際に、この指を用いると真直に差すことができることから命名されたものという)と童謡に歌われている。

ʔ[˦p̃aː i] (名) うす暗いこと。「ミー˦ヌドゥ ʔ[˦paː i naran˦tʃoː] (めまいして困る)。

ʔ[˦fumanaku] (名) ひとみ (瞳)。「シュマナク [ʃʃumanaku] (白い目玉、
「白まなこ」の義)。

「ティー [˦tiː] (名) て (手)。「ニー˦リ˦ティー [˦niː˦ri˦tiː] (名) みぎ手 (右手)。「ヒ˦デ
ティ [çi˦detiː] (名) ひだり手 (左手)、「ヒ˦デ˦グラ [çi˦de˦guraː] (名) ひだりきき。
カ˦ヌ ヒトー˦ ヒ˦デ˦グラドゥ˦ラー [ka˦nu ɕitoː˦ çi˦de˦guraːdu˦raː] (あの人は
左ききだよ)。

「ティー˦ヌ クビ [˦tiː˦nu kubi] (名) 手首。

「ティー˦ヌ コー [˦tiː˦nu koː˦] (名) 手の甲。

「ティー˦ヌ ピシャ [˦tiː˦nu piʃa] (名) 手の平。

「ティー˦パン [˦tiː˦pan] (名) てあし (手足)。「ティー˦パンヌ 「カイ˦サ˦ルー˦ウヌ [˦tiː˦
pannu 「kai˦sa˦ruː˦ūnuː] (手足の美しい人)。「ウ˦ヌ ットウヌ ティー˦パンヌ 「カイ
˦サ˦ヨ [ʔu˦nu tt˦unu tiː˦pannu kai˦sa˦joː] (この人の手足の美しいことよ)、「テ
ィー˦パンヌ 「ピー˦リ˦ッサーリー カ˦ニーナリー [˦tiː˦pannu 「piː˦ri ssaːri ka˦niː
nariː] (手足が冷えて、鉄のようだ)。

「ティー˦パンヌ バレー [˦tiː˦pannu bareː] (連語) あかぎれ。手足のひび割れ。「ティ
ー˦パンヌ バレー˦ッティ ヤ˦ミ˦ドゥラー [˦tiː˦pannu bareːtti ja˦mi˦duraː] (手足
があかぎれして痛むよ)。

「ティッ˦クン [˦tik˦kʉŋ] (名) こぶし (拳)。「ティッ˦クン 「ファー˦シェー [˦tik˦kˈuŋ
˦Φaː˦jeː] (げんこつを喰わせろ)。

「ドゥー [˦duː] (名) どう (胴)、身体。「ヒ˦トゥ˦ヌ ウ˦フ˦ドゥーヤ 「カヌシャネー˦ヌ
シ˦ム˦グクルドゥ カ˦ヌ˦シャル [çi˦tu˦nu ʔu˦Φu˦duːja 「kanuʃaneːnu˦ ʃi˦mu˦gu-
kurudu ka˦nu˦ʃaru] (人の五体はいとおしくない。心がいとおしいのだ)

「ドゥー˦ガンジュサ [˦duː˦gandʒusa] (名) けんこう (健康)、「胴頑丈さ」の義か。「ドゥ
ー˦ガンジュサ・ミー˦ガンジュサ [˦duː˦gandʒusa-˦miː˦gandʒusa] のように疊語化して

*「ハイ˦サ タッ˦チ [˦hai˦sa tat˦tʃi] (早く立て)

*「ヌンバイルンダ˦ー [˦numbairunda˦] (よく寝れるか)

用いられる。

「ドゥー^ㄣドゥ ヤ^ㄴセー^ㄹル [ˈduːˈdu jaːjeːˈru] (連) けが (怪我) をした。「胴を病ませた」の義か。「ドゥー^ㄣドゥ ヤ^ㄴシェースヌ^ㄷ シェー [ˈduːˈdu ˈjaːjeːˈsunu ˈjeː] (怪我をした)。

「ドゥー^ㄣヌ 「カー [ˈduːˈnu ˈkaː] (連) ひふ (皮膚)。「胴の皮」の義。「カー [ˈkaː] (皮) ともいう。「キー^ㄣヌ 「カー [ˈkiːˈnu ˈkaː] (樹の皮)。「ドゥー^ㄣヌ 「カー^ㄷ ハ^ㄱギ^ㄷシティルンティ ミ^ㄴジバー^ㄷイ アミツ^ㄷチョ [ˈduːˈnu kaː haˈgiːʃitirunti miˈdʒibaːˈi ˈʔamitˈtjo] (体の皮膚を剥ぎ捨てるように、水ばかり浴びているよ。風呂をつかい過ぎるときに、戒めとして言われた)。

「ドゥー^ㄣハダ [ˈduːˈhada] (名) はだ (肌)、皮膚。ハ^ㄱダ^ㄷヌドゥ 「カイ^ㄷサ^ㄹルー [haˈda ˈnudu ˈkaiˈsaˈruː] (肌がきれい)、ハ^ㄱダ^ㄷヌドゥ ッ^ㄷショ^ㄷーッ^ㄷショ^ㄷシ 「カイ^ㄷサ^ㄹスー [haˈdaˈnudu ʃˈʃoːʃoːʃi ˈkaiˈsaˈsuː] (肌が白くてきれいだね)。

「ドゥー^ㄣハダニンガイ [ˈduːˈhadaningai] (名) 健康祈願。民間信仰の一つ。旧暦の八月に、その人の干支の日に一年間の健康を祈願すること。「胴肌願い」の義。餅や塩、洗米を湯飲茶わん二個に入れたものを供え、線香をたてゝ祈願した。「ドゥー^ㄣハダニ^ㄷガ^ㄷイ [ˈduːˈhadaniˈgaːi] ともいった。

ドゥ^ㄷ「ゲリ [duˈgeri] (名) 大声で叫ぶこと。大声で喧嘩すること。「フー^ㄷクイ ンザシク^ㄷヌッ^ㄷコ ドゥ^ㄷ「ゲリヤン^ㄷ ッ^ㄷクットウン ネーナーッ^ㄷティ [ˈΦuːˈkui ˈndzaʃi ku ˈnukˈko duˈgerijaŋˈ kˈkˈuttˈun neːnaːtˈtʰiː] (大声を出して、こんなに叫んでも聞く人もいない)。

*「ナー^ㄷプ^ㄴニ [ˈnaːˈpuˈni] (名) せぼね (背骨)、「ナー^ㄷプニドゥ ハ^ㄱタン^ㄷガシェー^ㄹル [ˈnaːˈpunidu haˈtaŋˈgaːjeːˈru] (背骨を怪我した。軽い程度の怪我、くじいた)。

「ナイ [ˈnai] (動) なく (泣く)。「ナ^ㄷーヌ [ˈnaːˈnu] (泣かない)、「ナイ^ㄷドゥラ [ˈnaiˈdura] (泣いている)、「ナイミー^ㄷル^ㄷダ^ㄷー [ˈnaimiːˈruˈdaːˈ] (泣いたことがあるか)「ウヤ^ㄷユ 「マー^ㄷラシーッ^ㄷティ 「ノー^ㄷツタル クト^ㄷー アン^ㄷダー [ˈʔujaːˈju ˈmaːraʃiːˈtiː ˈnoːttaru kutoː ˈʔanˈdaː] (親を亡くして泣いたことがあるか)、「ダッ^ㄷティラリティ 「ナー^ㄷサリ タルクト^ㄷーアン^ㄷダー [ˈdatˈtirariti ˈnaːsaritaru kutoː ˈʔanˈdaː] (たたかれて、泣かされたことがあるか)。

シ^ㄷトウユー ダッ^ㄷティティ 「ナー^ㄷシタルクト^ㄷー アン^ㄷダ^ㄷー [ʃˈtʰujuː datˈtiti ˈnaːʃitaru kutoː ˈʔandaːˈ] (人をたたいて泣かしたことがあるか)。「ナイッター ダ^ㄷル^ㄷー [ˈnaittaː daˈruː] (泣きたい)、「ワー ノー^ㄷッ^ㄷター バ^ㄷヌ^ㄷ バ^ㄷヌン ナイドゥ ナッ^ㄷティヤー [ˈwaː noːtˈtʰaː baˈnuˈ baˈnun naidu natˈtʰijaː] (君が泣いたら僕も泣くよ)「ホ^ㄷーバ ナイツ^ㄷソー ミ^ㄴシャ^ㄷネ^ㄷヌ 「ダ^ㄷー [ˈhoːˈba naissoː miˈʃaˈ

*ブ^ㄷリー^ㄷダ^ㄷル [buˈriːˈdaˈru] (折った)

nemu^hda^h] (それだけたくさん、泣くだけ泣いたから、いいのではないか)。

「アンディー」 ニツ^hタ^hサッター 「ハイ」サ 「ナイヤー」 [ʔandi^h nit^hta^hsatt'a^h : ʔhai^hsa ʔnaija^h] (あんなにねたましかったら早く泣けよ)、ア^hニツ^hタ^hサヌ 「ネ
オーサダ^hル」 [ʔa^hʔnu nitt'asanu ʔneosada^hru] (あまりにも残念で、泣きそうだ)。

ナ^hカ^hユビ 「na^hka^hjubi^h] (名) なかゆび (中指)、タ^hカ^hティ 「ma^h : [ta^hka^hti^h :
ma^h :] (一番高い指、中指の意) と童謡に歌われている。

ナ^hダ [na^hda^h] (名) なみだ (涙)。ナ^hダ^hヌドゥ ン^hジル [na^hda^hnudu ʔn^hdʒiru] (涙
が出る)、ナ^hダ^h ン^hジ [na^hda^h ʔndʒi] (涙が出て…)。

「ニーリユビ」 [ni^hrijubi] (名) 右ゆび (右指)。

ニ^hク [ni^hku] (名) にく (肉)。「オー」ヌ ニ^hク [ʔo^hnu ni^hku] (豚肉)。

ニ^hチ [ni^htʃi] (名) ねつ (熱)。ニ^hチ ン^hジ [ni^htʃi ʔndʒi] (熱が出る)。

*「ニンブン」 [nimbuŋ] (動) ねる (寝る)、ねむる。「ニンビ」ヤー [nimbi^hja^h] (ねむ
れ)、「ハイ」サ 「ヌンベー」 [hai^hsa ʔnumbe^h] (早くねむれ)、「ニンブ」ナー [nimbu^h
na^h] (ねるな)、「ヌツ」ターダ^hル 「nut^ht'a^hda^hru^h] (ねむたい)、「ウ」ナー 「ニンビ」
サー [ʔu^hna^h ʔnimbi^hsa^h] (そこにねているよ)、「ハイ」サ 「ヌンベー」 [hai^hsa ʔ
numbe^h] (早くねむれ)、ア^hチャ^h ットウ^hッテ 「ッサーウヌ アリ」ドゥ ウリヤー
「ハイ」サ 「ヌンベー」 [ʔa^htʃa^h tt'u^htte: s^hsa:unu ʔari^hdu ʔurija^h ʔhai^hsa ʔ
numbe^h] (明日の朝は仕事があるから早く寝なさい)。

「ヌー」トウ [nu^httu] (名) できもの (出来物)。「ヌー」ッ^hトウ^hジ 「nut^htudʒi^h] (おで
き) ともいう。「ヌー」ッ^hト^h 「nut^ht'o^h :] (ちょっとしたおでき。すぐ治るおでき)、
フッ^hクリューヌ [ʔy^hkurju^hnu] (大きなおでき)。

ヌ^hチ [nu^htʃi] (名) いのち (命)。「ピヤー」クマデー ヌ^hチ^hヤ ナ^hガライタダ^hル 「pja^h:
kumade: nu^htʃi^hja na^hgaraitadaru^h] (百歳まで命を長らえたい、長生きしたい)
(亀井氏発音)。「ナ」デー ヌ^hチ^hヤ ア^hリ^hドゥ オー^hル 「na^h:de: nu^htʃi^hja^h ʔ
a^hri^hdu ʔo^hru^h] (今まで命があっておられる。生きておられる) (河上氏発音)。

ヌツ^hチ [nut^htʃi] (名) いのち (命)。ヌツ^hチガフ [nut^htʃigaɸu] (いのち、命果報) とも
いう。イ^hヌツ^hチードゥ 「アツ」ラシャル [ʔi^hnut^htʃi:du ʔattaraʃa:ru] (命が惜しい。
命が大切だ)、ヌツ^hチ マルサ ア^hリ^hッ^hティ イ^hナ^hウヌ チョッ^hター [nut^htʃi^h
marusa ʔa^hrit^hti: ʔi^hnaunu tʃot^ht'a^h] (命が短くて残念だ、悲しいね)。

ヌツ^hチガフ [nut^htʃigaɸu] (名) 「命果報」の義か。長寿延命のこと。イ^hヌ^hチヌ ア^hッカ
「ナイ」 [ʔi^hnu^htʃinu ʔakka^hnai] (命のある限り)の意。

*「ワー」ヌ ンブ^hッ^hター バ^hヌン^hバ 「ヌンブン」 [wa^hnu mbut^ht'a^h ba^hnum^hba ʔnumbuŋ]
(君が寝たら私も寝る)

*ヌ^hミ^hウラシ [nu^hmi^huraʃi] (飲みおろしなさい)

ヌ「ドゥ [nuˈdu] (名) のど (喉)。ヌ「ドゥ」ヌ 「ヤイ [nuˈduˈnu ˈjaɪ] (喉が痛い)、ヌ
「ドゥ」 カーキ ミ「ジ ヌン」ター ナ「ラヌ [nuˈduˈ ka:ki miˈdʒi nunˈtʰa: naˈ
ranu] (喉がかわいて、水が飲みたいくて仕方がない)。

ヌ「ブイ [nuˈbui] (名) くび (首、頸)。首全体。ヌ「ブイ」カ「ジ [nuˈbuiˈkaˈdʒi] (首
筋)。ヌ「ブイ」カジヌドゥ ヤイ ナ「ラン」チャー [nuˈbuiˈkadʒinudu jaɪ naˈ
rantʃo:] (首筋が痛くて仕様がないうんだよ)。

*ヌ「ムン [nuˈmun] (動) 飲む。ヌ「マヌ [nuˈmanu] (飲まない)、ヌ「ムナ [nuˈmuna]
(飲むな)、ヌ「イ」ツターダ「ル [ˈnuitˈtʰa:daˈru] (飲みたい)、ヌ「ム」ヒトー [nuˈmuˈtɕ
jto:] (飲む人は)、オ「ナー 「ジュースヌ ア」スンガー ヌ「ヒトー 「ブンダ」ー
[ˈʔoˈna: ˈdʒu:sunu ʔaˈsunga: nuˈtɕjto: ˈbundaˈ:] (そこにジュースがあるが飲む
人は居るか)、ヌ「イ」ツタータ ヌ「イ」ヤー [ˈnuitˈtʰa:ta ˈnuiˈja:] (飲みたければ飲め
よ)。

「パー [ˈpa:] (名) は (歯)。「ウイヌ」 パー [ˈʔuinuˈ pa:] (上の歯) シ「タ」ヌ パー [ʃ
jˈtaˈnu pa:] (下の歯) 「ウク」バー [ˈʔukuˈba:] (奥歯)、「マイ」バー [ˈmaiˈba:] (前
歯)、ム「シ」バー [muˈʃiˈba:] (虫歯)、ツ「サリ」パー [sˈsaripa:] (腐れた歯、虫歯のこ
と)。

「パイ [ˈpai] (動) 吐け。「パイ」 ン「ザシ [ˈpaiˈ ʔnˈdzaʃi] (吐き出せ) パー「ヌ [paˈ
nu] (吐かない)、「パイ」ツタ [ˈpaitˈtʰa] (吐いた)、「パイ」メー「リ [ˈpaiˈmeˈˈri] (吐
いてごらん)、「パイ」ヤー [ˈpaiˈja:] (吐けよ)

「パイ」ツォリ [ˈpaiˈtsori] (動) はう (這う)。「ファー」ナーヌドゥ 「パイ」ツォリ 「チ
ョ」ツター [ˈʔaˈna:nudu ˈpaiˈtsori ˈtʃotˈta:] (子供が這った)、「メー」ダ 「パイ」ツ
ォーラ「ヌ [ˈmeˈˈda ˈpaiˈtsoraˈnu] (まだ這わない。這うことができない)。「メー」
「パイ」ツォーリドゥラ [ˈmeˈˈ ˈpaiˈtsoridura] (もう這っているよ。はいはいしてい
るよ)。

ハ「ギ」スブル [haˈgiˈsubuˈru] (名) はげ頭 (禿頭)。ス「ウ」ルヌ アン「デ」 ハ「ギ」リ
ヤ 「ボー」シ カ「ビ」ヤー 「アイ」ツター ミ「ラ」ルン「サー [suˈuˈrunu ʔanˈdeˈ ha
ˈgiˈrija ˈboˈʃi kaˈbiˈja: ˈʔaitˈta: miˈraˈrunˈsa:] (頭があんなに禿^はげているから
帽子をかぶれよ。そしたら禿^はは見られないさ)。

ハ「ギル [haˈgiru] (動) 禿げる。禿頭になる。ス「ウ」ルヌ ハ「ギル [suˈuˈrunu haˈ
giru] (頭が禿げる、ハ「グ」ヌ [haˈgunu] (禿げない)、ハ「ギ」ツタ [haˈgitˈta] (はげ
た)、ハ「ギ」ドゥラー [haˈgiˈdura:] (禿げている)、ハ「ギ」ツタネー「ヌ [haˈgitˈtʰaneˈ
nu] (禿げたくない)、ハ「ギ」ツターダ「ル [haˈgitˈtʰa:daˈru] (禿げたい)。

バ「シン」タ [baˈʃinˈta] (名) わきの下 (腋下)、バ「シン」タ 「ネシ」ターンシュ グ「ジレー
[baˈʃinˈta ˈneʃiˈta:nju guˈdʒire:] (腋の下をくすぐりなさい)。

バ「タ」 [ba「tā」] (名) ちょう (腸)。「小さな腸」の義か。「オー」ヌ バ「タ」ヌ シュ
ヌ [「ʔo:」nu ba「tā」nu「ju」nu] (豚の小腸の吸い物)。

バ「タ」クル [ba「takk'uru」] (名) 胃。「腹袋」の義か。バ「タ」フク「ル」 [ba「ta」ʔyuku「ru」]
ともいう。バ「タ」クルドゥ「フーシャー」ル [ba「takk'rudu」 ʔu:ʃa:「ru」] (胃が大
きい、腹袋が大きい)。

バ「ッ」タ [bat「t'a」] (名) はら (腹)。バ「ッ」タヌドゥ ヤ「ウ」 [bat「t'a」nudu ja「ū」] (おな
かが痛い、腹が痛む)、「イーヌドゥ」 ヤ「ウ」 [「ʔi:nudu」 ja「ū」] (胃が痛い、腹が痛い)
ともいう。「フーバタ」 [ʔu:bata] (胃袋)、バ「ッ」タコージー [bat「tako:dʒi」] (その他の、
残りの内臓をさす)。

ハ「ナ」 [ha「nā」] (名) 鼻。ハ「ナ」ヌ 「ター」サ 「スー」 [ha「nā」nu 「ta:」sa 「su:」]
(鼻が高い)、ピ「シャ」ハナ [pi「ʃa」hana] (低い鼻)、「ハナ」 フー「ハター」リ「シー」
[ha「nā」 ʔu:「ha」ta:ri「ji」] (鼻の大きい人)、「フー」 ハ「ナ」 [ʔu:「ha」na] (大
きな鼻)、ハ「ナ」ダイ「トゥ」リ「ヤー」 [ha「nadai」 tu「ri」jæ:「ya」] (はなだれを取れよ)。

*ハ「ナ」シ [ha「naʃi」] (動) 話せ。語る。「ワー」ハラ ハ「ナ」シ [「wo:」hara ha「naʃi」] (君か
ら話せ)、ウ「レ」ー シ「ヌー」 ハナシ「ドゥ」 アレヤー 「キュー」ヤ ハ「ナ」サ「ヌ」 [ʔu「re」:
ʃi「nu」 hanaʃi「du」 ʔareja: 「kju:」ja ha「na」sa「nu」] (それは昨日話したから今日
は話さない)。「ム」カシ「ハナ」シユ ハ「ナ」シ [mu「kaʃi」hanaʃiju ha「naʃi」] (昔話を話しな
さい、語りなさい)。「アイ」ター ハ「ナ」シー ハ「ナ」サラー [「ʔai」ta: ha「na」ʃi: ha「na」
sara:] (そしたら、話を話そうね)、ブ「ガ」イ「ドゥ」イヤー ハ「ナ」サ「ヌ」 [bu「ga」iduija:
ha「na」sa「nu」] (疲れているから話さない)。

ハ「ナ」ジー [ha「nadʒi:」] (名) はなぢ (鼻血)。ハ「ナ」ジヌ「ン」ジ「ラ」 [ha「nadʒinu」 ʔn「
dʒi」ra] (鼻血が出る)、「ボール」サー「アッ」ティ「ラリ」ティ「ハ」ナジヌドゥ アンデ「ン」
ジ「ッ」チ「ョー」 [「bo:」ru:sa:「ʔat」tirariti「ha」nadʒinudu ʔande「ʔn」dʒittʃo:] (ボ
ールに当てられて鼻血があんなに出るのだ)。

ハ「ナ」ッシ [ha「naʃʃi」] (名) くしゃみ (嚏)。「ター」ドゥ アンジ「ハ」ナッシ「ッ」チ「ョ」 [「ta:」du ʔandʒi「ha」naʃʃittʃo] (誰があんなにくしゃみをするのか)。

ハ「ナ」ッキ [ha「nakki」] (名) かぜ (風邪)。ハ「ナ」ヒキ [ha「naçki」] ともいう。「洩引き」
の義か。ハ「ナ」ッキカー「リ」ドゥラー [ha「nakk'i」ka:ri「dura:」] (風邪をひいている
よ)、「キュー」ヤ メー ハ「ナ」ヒキ カー「リ」ー 「ヌン」ビ「ドゥ」ラー [「kju:」ja me:
ha「naçki」ka:ri 「numbidura:」] (今日は風邪をひいて寝ている)。

ハ「ナ」フキ [ha「naʔuki」] (名) いびき (鼾)。ハ「ナ」フキ ニンバ「ル」ヌ [ha「naʔuki」
nimba「runu」] (いびきをかくので眠むることができない)。

ハ「ナ」ミジ [ha「namidʒi」] (名) はなみず (鼻水)。ハ「ナ」ミジ ン「ジ」 ナ「ラ」ヌ [ha「
*「kju:」ja ha「na」sa「nu」] (今日は話さない)

namidʒi ʔndʒiʔ naʔranu] (鼻水が出て困る)。

「パン [ʔpan] (名) あし (足)。下駄を履く所 (足首から下)。ア「シ [ʔaʔʃi] (足、腿から下全体) ともいう。ア「シ ッカ「ヌ [ʔaʔʃiʔ kkaʔnu] (足が届かない)。ア「ライン「グ
リシャヌ ナ「ラヌ [ʔaʔraiŋʔguriʃanu naʔranu] (歩きにくくて仕様がなない) 「ウイ「シ
トー ア「ローヌドゥ 「ヌー「サルー [ʔuiʔʃito: ʔaʔroʔnu:du ʔnu:ʔsaʔru:] (老人は、
歩くのが遅い)。

「ハン「タリドゥラー [ʔhanʔtaridura:] (動) 肥えている。ふとっている。「ウヌ「ファー
ヤ 「ハン「タリ 「スー [ʔunuʔ ʔa:ja ʔhanʔtari ʔsu:] (この子は肥えている)。ア「
カ「ファーナーヌドゥ 「ハン「タ「リー「ヤ [ʔaʔkaʔʔa:na:nu:du ʔhanʔtaʔri:ʔja] (赤ん坊
が肥えている)。

*「パン「ヌ アトウ [ʔpanʔnu ʔatu] (連) あしあと (足跡)。ク「レーヤー ビードゥウヌ
パン「ヌ アトウ ヌスヌシェー [kuʔre:ja bi:duʔnu panʔnu ʔatu ssunuʃe:] (これは
男の足跡だよ)、ク「レー ミ「ドゥウヌ パンヌ アトウ アラ「ヌー [kuʔre: miʔ
duʔnu pannuʔatu ʔaraʔnu:] (これは女の足跡ではないか) 「パン「ヌ アトウヌドゥ 「
フー「シャリヤー [ʔpanʔnu ʔatu nudu ʔʔu:ʔarija:] (足跡が多い)。

「パン「ヌ 「クー [ʔpanʔnu ʔku:] (連) 「足の甲」の義。「パン「ヌ クーヌドゥ ヤウシ
ェー [ʔpanʔnu ku:nu:du jaʔʃe:] (足の甲が痛い)。「マ「ヌドゥ 「ヤンヤー [ʔmaʔ
nudu ʔjanja:] (どこが痛い)。

*「パン「ヌ バタ [ʔpanʔnubata] (連) 足のうら (足の裏)。「パン「ヌ バタヌドゥ 「コー
「サシェー [ʔpanʔnu batanudu ʔko:ʔsaʃe:] (足の裏がかゆい)。

「ピー [ʔpi:] (名) へ (屁)。「ピッ「シー ッ「サ「サ「ヌー ワー ピッ「シータン「ダ「 [ʔpiʃ
ʔji: sʔsaʔsaʔnu: wa: piʃʔji:tanʔdaʔ:] (屁を放って臭い。君は屁を放つだろう)。

*「ピー [ʔpi:] (名) いんもん (陰門)、女陰。

ビュー「サ [bju:ʔsa] (形) かゆい (痒)。ガ「ジャン「 ファーリッティ 「ビュー「サ「ヌ
[gaʔdʒanʔ ʔa:ritti ʔbju:ʔsaʔnu] (蚊にさされて痒い、蚊に食われて痒い)、「ビュー「
サネー「ヌ [ʔbju:ʔsaneʔnu] (痒くない)、「ビュー「サダッタ「ルー [ʔbju:ʔsadattaʔru:]
(痒かった)、「ビュー「サッティ ッ「スー「ルドゥ ヒ「キッ「タ「ルー [ʔbju:ʔsatti: sʔsu:ʔ
rudu ʃiʔkitʔtaʔru:] (痒くて、薬をつけた)、「ビュー「サッター ッ「ス「ルー ヒ「キリ
[ʔbju:ʔsattʔa: sʔsuʔru: ʃiʔkiri:] (痒かったら薬をつけなさい)。

「ピー「シルン [ʔpi:ʔʃiruŋ] (動) 性交する。「ピー「シルン「テ「 ラー [ʔpi:ʔʃirunʔteʔ

*昭和3年頃の前までサグヤー [saguja:] の遊びがあった。女子が集まって寝る所にしのびこん
だという。

*「ティ:「ヌ バタ [ʔti:ʔnu bata] (手の平、手の腹)

*「ピー ミーック「シレー [ʔpi: mi:kʔkʔuʔ ʃire:] (火の用心をせよ)

「ピー「ヌドゥ「ムイ「ラー [ʔpi:ʔnu:du ʔmuiʔra:] (火が燃える)

ra:] (性交する)、ピー「リ」シー「ラ [pi:ʔriʔji:ʔra] (性交する)。

「ビュ」ージルン [ʔbju:ʔdʒiruŋ] (動) 酒に酔う。「ビーフジリ」の義。「ビュ」ージラ「ヌ [ʔbju:ʔdʒiraʔnu] (酒に酔わない)。サ「キ ヌミ ビュ」ージ「リ」 ドゥラー [saʔki numi bju:ʔdʒiʔriʔ dura:] (酒を飲んで酔いつぶれている)、「ヘンデ ヌマー」ン 「ビュ」ージラ「ヌ [ʔhende numa:ʔm ʔbju:ʔdʒiraʔnu] (いくら飲んでも酔わない)、「ビュ」ージリ「キー」ドゥラ [ʔbju:ʔdʒiri ʔki:ʔdura] (酔って来た)、「ビュ」ージル「ナ [ʔbju:ʔdʒiruʔna] (酔うな)、「ハイ」サ 「ビュ」ージリヤ [ʔhaiʔsa ʔbju:ʔdʒirija] (早く酔いなさい)。「ピュ」ールシジー [ʔpju:ʔruʃidʒi:] (名) ひよめき (願門)。

「ピョ」〜「リ [ʔpj o:ʔri] (名) うずくまって (蹲) かくれる。「ノー」ツ「ティドゥ 「オー」ナ 「ピョ」ー「リ」ヤー [ʔnotʔtidu ʔo:ʔna ʔpj o:ʔri:ʔrijə:] (どうして、そこにうずくまってかかっているか)。

ビー「ルン [bi:ʔrug] (動) 酔う。中毒する。マツ「コ」ン ホイ「ッティ 「ビー」ドゥ「ッタラー [makʔkoŋ hoitti ʔbi:ʔduttara:] (やしがにを食べて食中毒していた)、「ブー」ヌ [bu:ʔnu] (中毒しない)、「ビー」ドゥラー [ʔbi:ʔdura:] (中毒した)、「ウ」ヌ カン ホッ「タ 「ビー」ドゥウラ [ʔuʔnu kaŋ hotʔt'a: ʔbi:ʔdu ʔura] (この蟹を食べて食中毒している)。

*「ビー」レー [ʔbi:re:] (動) すわれ (座れ)。「ビレ [ʔbi:re] (坐れ)。「ウ」ナー 「ブー」ナ [ʔuʔna: ʔbu:na] (ここに座るな)、「ウ」ナー 「ブー」ヌ [ʔuʔna: ʔbu:nu] (ここには座らない)、「ハイ」サ 「ビー」レ [ʔhaiʔsa ʔbi:re] (早く座れ)。「イス」ナ 「ビー」レ [ʔiʔsuʔna ʔbi:re] (椅子に坐れ)。

*「ヒ」クン [ʔçʔkug] (動) きく (聞く)、「シ」クン [ʃʔkug] (聞く) ともいう。「ヒ」キクー [ʔçʔkiku:] (聞いてこい)、「ヒ」キ「ッター [ʔçʔkiʔtt'a:]、「ヒ」キ [ʔçʔki] (聞け)、「ヒ」キク「ッ「タ「ルー [ʔçʔkikutʔt'aʔru:] (聞いてきた)、「カ」ヌ シン「シヌ ハナ「シェー ヒ「キッ「タ「バー「イ ダ「ルー [kaʔnu ʃiŋʔʃinu hanaʃe: ʔçʔkitʔtaʔba:ʔi daʔru:] (あの先生の話は聞きたいばかりだ)、「ヤナムニバー「イジ 「ウヌ ヒトゥヌ ハナ「シェー ヒ「キ「ッター「ネーヌ [ʔjanamuni ba:ʔ ʔidʒi ʔʔunu ʔçʔtunu hanaʔʃe: ʔçʔkitt'a:ne:nu] (悪い話〈人の悪口〉ばかり言って、その人の話は聞きたくない)。

「バン」ナーヤ 「ミン」ガー ヤティ ヒ「キ「ドゥ 「シラルンツォー [ʔbanʔna:ja ʔmigiʔga: jati ʔçʔkiʔdu ʔʃiraruntʃo:] (私は聾者なので聞くことができないよ)、「バー」ハナ「シーヤ ヒ「ク「ットー ター「ン プラーヌ [ʔba:ʔ hanaʃi:ja ʔçʔkutt'o: ta:ʔm

*「ビッ」ター「シレー [ʔbitta:ʔ ʃire:] (座れ) 幼児語。

「ペン」キ [ʔpeŋki] (正座)

*「ヒ」キティ キッ「ター [ʔçʔkiti kitta:] (聞いてきた)

*「マギ」レー [ʔmagire:] (曲げろ)

マ「ギル」ー [maʔgiru:] (曲げる)

bura:nu] (私の話を聞く人は誰もいない)、ヒ「キーヤ ンシャル」ムヌ 「ユー [çjʰki:ja ŋʃaruʼmunu ʼju:] (聞けばよいのに)、「ナーン」カイ ヒ「キードゥリーヤ」 ミ「シャン [ʼna:ŋʼkai çjʰki:du:ri:jaʼ miʼʃaŋ] (何回も聞いているから、いいよ)。アー「イ」 カ「ナー」ジ ヒ「ケー [ʼa:ʼiʼ kaʼna:ʼdʒi çjʰke:] (いや、必ず聞けよ)。

*ピ「ジ [piʼdʒi] (名) ひじ (肘)。ピ「ジ」ヤ マ「ギョー」リ ヤー [piʼdʒiʼjə maʼgjo:ʼri ja:] (肘は曲げて下さい)。

ヒ ッ「カ」ラ [çjʰkʼkaʼra] (名) ちから (力)。ヒ ッ「カラ ンジー ガンバレー [çjʰkʼkara ʼndʒi: gambare:] (力を出して頑張れ)。「クヌ ヒトー」 ヒ ッ「カ」ラヌ 「アッスー [ʼkunu çjʰto:ʼ çjʰkʼkaʼranu ʼʔassu:] (この人は力がある)、ヒ ッ「カ」ラムチー [çjʰkʼkaʼramutʃi:] (力もち)、ヒ ッ「カ」ラヌ 「チュー」サルルー [çjʰkʼkaʼranu ʼtʃu:ʼsaʼru:] (力が強い)、「アヌ ヒトー」 ヅ「カ」ラ 「チュー」サドゥ「ラー [ʼʔanu çjʰto:ʼ kʼkʼaʼra ʼtʃu:ʼsa duʼra:] (あの人は力が強いよ)。

「ピ」ッシ [piʃʃi] (名) 放屁。「屁放り」の義か。ピ ッ「シ」ッタ [piʃʃitʼtʼa] (放屁した)。「アガ」ヨー 「ピ」ッシュー スン「ガ ピ」ッシュー スン「ガ [ʼʔəgəʼjo: ʼpiʃʃu: suŋʼgə piʃʃu: suŋʼgə] (ああっ!! おならが出るよ、おならが出るよ、放屁するよ、放屁するよ)。「タード」ウ ピ ッ「シ」ュ「タイ」ヤ [ʼta:du piʃʃu ʼtʼaiʼ jə] (誰が放屁したか!!)、タ「ロー」ン ヅ「シャ」ナーッタ マ「ジュ」ヌドゥ「 ヅ「シェル [taʼro:ʼŋ ʃʃaʼna:ttʼa maʼdʒu:ʼ nuduʼ ʃʃeru] (誰も放屁しなかったら化け物が放屁したのだろう)。

ヒ「デー」ユビ [çiʼde:ʼjubi] (名) ひだりゆび。(左指)。

ヒ「ト」サシユビー [çjʰtoʼsaʃijubi:] (名) ひとさしゆび (人差指)、ナ「カ」ユビ [naʼkaʼjubi] (人差指) のこと。手で物を掴み取るとき、親指、人差指、中指の三指で挟んで取る。その際人差指が中間に位置することから命名されたものという。ナ「カ」ユベ「マー [naʼkaʼjubeʼma:] と童謡に歌われている。

ピ「ニ [piʼni] (名) ひげ (髯)。ピ「ニン」 ス「ラ」ナーッティ [piʼninʼ suʼraʼna:tti] (髯も剃らないで)、ピ「ニ モー」シ [piʼni mo:ʼʃi] (ひげを生やす)。

「フイ [ʼΦui] (名) こうがん (睾丸)。「フイヌ クン」ガ「 ヅ「[ʼΦuinu kuŋʼgaʼʔ] (ふぐりの卵、睾丸の小さな卵)、クン「ガ [kuŋʼga] (卵)。

「プイ [ʼpʼui] (名) いんもう (陰毛)。「プイ」ヌドゥ 「ムイ」ラー [ʼpʼuiʼnudu ʼmuiʼra:] (陰毛が生える)、「プイ」ヌドゥ 「ムシ」ッター [ʼpʼuiʼnudu ʼmuʃitʼtʼa:] (陰毛が生えた、「成人した」の意を含む)、「プイ」ヤー 「メー」ダ 「ムー」ヌー [ʼpʼuiʼjə: ʼme:ʼ

*「ワー フィ」ッター バ「ヌ」ン 「フィル」ン [ʼwa: Φuitʼtʼa: baʼnuʼm ʼΦuiruŋ] (君が起きたら私も起きる)

「パイ」サ 「フィ」リ [ʼpaiʼsa ʼΦuiri] (早く起きろ)

*ユッ「クイ」ヤー [jukʼkuiʼja:] (休め)

*ブ「ガ」リドゥラー [buʼgaʼri dura:] (疲れていた)

da 「mu:nu」(陰毛はまだ生えないよ)。

*「フイルン」[「Φuiruŋ」](動) おきる(起きる)。「フイッター」[「Φuit't'a:」](起きた)、「キューツトウ〜テーヤ」 「ハイ」サ 「フイ」ドゥッタラー [「kju:t't'u'te:ja」 「hai」sa 「Φui」duttara:」](今朝は早く起きていた)。「メー」ダ 「フーヌ」[「me:'da」 「Φu:nu」](まだ起きないよ)。「キ」サー「ティ」 「ウイ」ドゥラ [「kj'sa:'ti」 「?ui'dura」](とつくに起きた)、「ダン」ディーキー ロ「ク」ジナ フィルン [「dan'di:ki: ro'ku'dzina Φui'ruŋ」](いつも六時に起きる)。「ロ」ク「ジナ」 「フィ」ル ムノー 「オ〜」シャドウ アツ「チョ」ッター [「ro'ku'dzina」 「Φui'ru」 muno: 「?o:」jadu ?at'tʃot'ta:」](六時に起きるのはきつかった)。

「フーバタ」[「Φu:bata」](名)「大腹」の義か。胃のこと。「イー」[「?i」](胃)ともいう。

*「ブガ」リッター [bu'ga'ritt'a:」](動) つかれた(疲れた)。「ブガ」ル「ヌ」[bu'ga'ru'nu」](疲れしない)。「ブガ」リドゥリヤー ヤ「スミ」[bu'ga'ri durija: ja'sumi」](疲れたから休め)、「ブガ」リドゥリヤー ユツ「クイ」ヤー [bu'ga'ridurijə: juk'k'ui'ja:」](疲れているから休めよ)、「ブガ」リ ノー「リー」 シレー [bu'ga'ri no:'ri:ʔ ʃire:」](骨休めしなさい。休憩しなさい)。「ウイ」シトゥ 「ナツ」ター ブ「ガ」リー デーダ「ル」 [「?ui」ʃʲitu 「nat't'a: bu'ga'ride: da'ru:」](老人なったので疲れやすい)。

フ「ク」[Φy'ku」](名) はい(肺)。

フ「クナ」ナー [Φy'kuna'na:」](名) 植物名。春の季節に原野や畑に自生しているものを採って味噌和えにして食した。野生の菜であるが葉も大きく、濃緑で油を引いたような色合いをしていた。野菜として利用された。今は、たまに道端で見ることある。

*「フクリ」ドゥラ [Φy'kuridura」](動) はれている(腫れている)。「ス」ラ「ハチン」 ッサリー [su'ra'hatʃin ssari:」](蜂にさされた)、「ガ」ヤ「ツチャ〜」[ga'ja'ttʃaʔ] (茅小蜂)、「ハ」チン「 ッ」サ「リ」ティ 「ミー」ハナ フ「クリ」ドゥラー [ha'tʃinʔ s'sa'riti 'mi:'hana Φy'kuridu'ra:」](蜂に刺されて顔が腫れている)。

フ「ケ」[Φy'ke」](名) ふけ(雲脂)。「クヌ」 フ「シ」ヌドゥ フ「ケ」ー アンジ ウ「タ」スドゥラー [「kunuʔ Φy'ʃi'nu du Φy'keʔ: ?andʒi ?u'ta'sudura:」](この櫛が、ふけをよく落す)。

フ「チ」[fy'tʃi」](名) くち(口)。「ウヌ」 シトー ホイス「 ヤ」リ「ドゥ」ラー フ「チ」ヌ 「フー」シャ「リ」ヤー [「?unu ʃito: hoisuʔ ja'ri'dura: fy'tʃi'nu」 「Φu:」ʃari 'ja:」](その人は食い果報がある、食べ物に縁が深いから、口が大きいのだねえ)。

*「ミー」ハ「ナ」[「mi:'ha'na」] (「目鼻」の義で、「顔」の意)

*ウ「〜」ティ [ʔu'ʔ'ti」] (「面」の義、「顔」の意)

*ウ「〜」ティ シー「リ」[ʔu'ʔ'ti ʃi:'ri」] (洗面しなさい)

*ミーフチ カイサー「スー」[「mi:ʔΦy'tʃi kaisa'su:」] (目口がきれい、顔が美しい、明眸皓齒)

フチビル [fɯˈtʃiːbiru] (名) くちびる (唇)。「ウイフチビル」[ʔuifutʃibiru] (上唇)、シ
「タフチビル」[ʃɯˈtafutʃibiru] (下唇)。

ブツ [pɯˈtsu] (名) へそ (臍)。「フープツ」[ʔuːputsu] (臍の大きなもの)、「クヌ フ
ァーヤ」ブツヲヌ 「フーシャツツォー」、「フーブツ ナリリティ」[ʔkunu ʔaʃaː
pɯˈtsuːnu ʔuːʃatˈtsoː ʔuːˈpɯtsu naˈriːti:] (この子はお臍が大きいんだよ。大臍
になって)。

フツトイ [ʔutˈtʰoi] (名) ひたい (額)。

ブニ [puˈni] (名) ほね (骨)。「ブニドゥ プレール」[puˈniːdu bureːru] (骨を折っ
た)。「ブニヤ ヤミシター」[puˈniːja jaˈmiːʃitˈa:] (骨は痛かった)。「クダヌ
ブニ」[kˈkʰuːdaːnu puˈni~ʔkʰuːdaːnu puˈni] (風の骨)。

*「フンキルン」[ʔuŋkiruŋ] (動) 足で踏む。「パンサーニ」フンキリヤー [panˈsaːni ʔ
ʔuŋkirija:] (足で踏みつけなさい)。「アシザドゥー」フナー 「キューヤ アミッピ
ードゥ リヤー アシザ フニハリー」[ʔaˈʃidzaduː ʔunaː ʔkjuːjə ʔaˈmippiː
durjaː ʔaˈʃiːdza ʔunihaˈri:] (下駄を履く。今日は雨が降っているから下駄を履いて
行きなさい)。「アミヤ ッパヌ」[ʔaˈmiːjə pˈpʰanu] (雨は降らない)、「アミヤ ッ
ピシター」[ʔaˈmiːjə pˈpiːʃita:] (雨は降った)。

「ペーキリ」[peːkiri] (名) つまづく (躓)。「ペーキリッター」[peːkiritˈtʰa:] (つまずい
た)。「ペーキリ トーリッター (クルビットター)」[peːˈkiri ˈtoːritˈtʰaː (kuˈrubittˈ
aː)] (つまずいて倒れた (転んだ))。「ペーキリ トー リー ケガシダグルー」[peːˈkiri ˈtoːriː keˈgaːʃiːdaˈru:] (つまずいて倒れ、怪我している)。

「ペーラックイン」[peːrakkuɪŋ] (動) しびれる (痺)。「ペーラックイ」タツァルヌ [peː
rakkuɪˈ taˈtsaːruːnu] (しびれて立てない)。「パン」ヌドゥ 「ペーラックイラー
[panˈnudu ˈpeːrakkuira:] (足が痺れた)。

「ペンキ」[peŋki] (名) ひざまずき。正座。「ペンキ シッティ」クヤイ [peŋki ʃittiː
kuˈjai] (正座しておじぎしなさい)。「ペンキ シッタ」[peŋki ʃittˈa] (正座した)。

*「ホン」[hɔŋ] (動) 食べる。「ヤーシャリヤー ムヌ」ホイッターダグルー [jaːʃarijaː
muˈnuː hoittˈaːdaˈru:] (ひもじいので、食べ物を食べたい)。「ファース」[ʔaːnu] (食
べない)、「ファイッター」[ʔaittˈa] (食べた)、「バー」ホッター 「ランバー ホンダ
ー」[baːˈ hottˈaː ˈwombaː hondaː] (私が食べたら君も食べる)、「ヒトゥクレー」
ホイッターダグルー [çɪˈtuːkureː ˈhoittˈaːdaru] (一度は食べたい)。

*「アミヌドゥ ッピラー」[ʔaˈmiːnudu pˈpiːra:] (雨が降っている)

「アミヤ ッパヌ」[ʔaˈmiːja pˈpanu] (雨は降らない)

「アミヌ ップター ハラヌ」[ʔaˈmiːnu pˈpuːtaː haˈranu] (雨が降ったら行かない)

「アミヌ ハリットゥクー」[ʔaˈmiːnu haˈritˈtuːku:] (雨が晴れてくる)

「マ¹イ」[ma¹i] (動) 向って、～に向って。「シ¹〜」バー¹イ マイ [ʃi¹: ba¹i mai] (後ばかりに向って)、「マイ¹ー」マイ [mai¹: mai] (前に向って)、「ヤー¹ッ¹タイ」マイ [ja¹t¹ai mai] (横に向う、よそ見する)、「マ¹ス¹ン¹グ」マイ¹ティ ハ¹リ [ma¹sʊ¹gu mai¹ti ha¹ri] (まっすぐ前に向って行け)。

*「マイ¹ーシャ¹イ」[mai¹ʃai] (形) まぶしい (眩)。「マ¹イ¹ー¹シャ¹ヌ」ナ¹ラ¹ヌ [ma¹i¹:ʃanu na¹ranu] (眩しくて困る)、「タ¹ダ¹ー¹イ」マ¹イ¹ー¹シャ¹ドウ 「ナ¹リ¹ナ¹ッ¹ティ¹ヤー」[ta¹da¹i ma¹i¹:ʃadu narinat¹tijə:] (次第に大きくなった)。

マ¹ツ¹キー [ma¹tsuki:] (名) まつげ (睫)。「サ¹カ¹マ¹ツ¹ギー」[sə¹ka¹ma¹tsugi:] (さかまつげ、逆睫)。

マ¹ユ [ma¹ju] (名) まゆ (眉)。「ク¹ヌ¹」シ¹ト¹ウ¹ヌ マ¹ヨ¹ー ッ¹フ¹ー¹ッ¹フ¹ー¹イ¹ティ 「カイ¹サ¹ス¹ー」[kunu¹ ʃi¹tu¹nu ma¹jo¹: fʃu¹ffu¹iti kai¹sa¹su:] (この人の眉は真黒できれいだことよ)。

マ¹ラ [ma¹ra] (名) いんけい (陰茎)。

*「マ¹リ¹ル」[ma¹riru] (動) 生まれる。「マ¹リ¹ル」ファー メー¹ダ マ¹ル¹ヌ [ma¹riru ɸa: me¹da ma¹ru¹nu] (生まれるべき子がまだ生まれない)。「ム¹シン¹カ¹シ」マ¹リッ¹タ 「ナー¹ヤ¹」ヒ¹キ¹ドウ 「シ¹ラ¹リ¹ラー」[mu¹ʃiŋka¹ʃi ma¹rit¹ta na¹ja¹ ɕi¹ki¹du ʃira¹rira:] (もしも生まれたら名前は付けなければならない)。「ピー¹ドー」ファーヌ マ¹リッ¹ター タ¹ル¹ッ¹ティ 「ナー¹ヤ¹」ヒ¹キ¹ラ [bi¹do: ɸa:nu ma¹rit¹ta na¹ja¹ ta¹rut¹ti ɕiki¹ra] (男の子が生まれたので名前は太郎と付けよう)。「ハイ¹サ」マ¹リ¹ト¹ー¹リ [hai¹sa ma¹rito¹ri] (早く生まれて下さい)。

「ミー」[mi:] (名) め (目)。「ウイ¹シ¹ト¹ウ」ナッ¹タ 「ト¹ー¹ッ¹ティ」ミー¹ヤ ミ¹ラ¹ル¹ナー 「アー¹リ¹ネ¹ー¹ヌ」[ʔui¹ʃi¹tu nat¹ta to¹tti mi¹:ja mi¹ra¹runa: ʔa¹rine:nu] (年寄りになったので、目はすっかり見えなくなった)、「バ¹ガ¹サル¹ヌ」ミー¹ヤ カ¹ナイ¹ドウ ウリー¹ヤ イ¹ト¹ウ ト¹ー¹シ ハ¹イ [ba¹ga¹sarunu mi¹:ja ka nai¹du ʔuri:ja ʔi¹tu tu:ʃi ha¹i] (若者の目は強いから、視力があるから、糸を通しなさい、ほら)。

「ミー¹サ¹ミ」[mi¹:sami] (名) めざめ (目覚)。「キュー¹ッ¹ト¹ウ¹〜¹テー¹ヤ」ハイ¹サ 「ミー¹サ¹ミ¹ドウ」ッ¹テー [kju¹t¹tu¹te:ja hai¹sa mi¹:sa¹mi¹ du tt'e:] (今朝は、早く目が覚めておった)。

*「ファイ¹ティ」ク¹ー [ɸaiti ku:] (食べてこい)

「ワ¹ー」ホ¹ー¹ナ [wa¹: ho:na] (君は食べるな)

「ホ¹ー¹ヌ¹ドウ」ネ¹ン [ho¹:nu¹du neŋ] (食べるのがない)

ヤ¹シ¹フイ 「ホ¹ー¹ヌ」ネ¹ヌ [ja¹ʃi¹ɸui ho¹:nu nenu] (早魃で餓死して、飢饉がきて食うのがない)

*「マ¹イ」[mə¹i] (向って)「シ¹ー」バー¹イ マイ¹ティ [ʃi¹:ba¹i maiti] (後にだけ向って)

「ミーッパ〜イ」[mi:ʔpp̃a: i] (名) めまい (眩暈)、「ミーッヒパ〜イ」[mi:ʔɕjp̃a: i] の縮まった形。「メー ティ「ダ」ー 「イリ」ッ「パーイ キ」ス 「ハイ」サ 「ヤ」ー ハ「ラ ディ」ー [me:ʔ tiˈda: ʔiˈri ʔp̃pa:i kiˈsu ˈhaiˈsa ˈja: haˈradi:] (もう太陽が落ちて、うす暗くなってきた、家へ帰ろう)。「ミーッパ〜イ ナ「ラヌ」 [mi:ʔp̃a:i naˈranu] (めまがして仕方がない)。

「ミクッー」[mikkwa:] (名) 目の見えない人、盲人。

「ミー「ドゥラ」 [mi:ʔdura] (動) 見ている。シ「トゥ」ユー ミ「リ」ヤー 「カー」ナー ム「ヌ」ヌ ウ「テ」リ「ヤー」 [ʃiˈtuˈju: miˈriˈja: ˈka:ˈna: muˈnuˈnu ʔuˈte:riˈja:] (人を見ると皮 (肌) の上に何かがおちている) 「アイ」ル ムー 「ムース」 [ʔaiˈrumu: ˈmuːnu] (あんなものは見ない)、「ミッ」ター 「ダル」 [mitˈta: ˈdaru] (見たい)、「ミー「ドゥラ」 [mi:ʔdura] (見ている)、ムー「ナ」 [muˈna] (見るな)、ミ「ル」ヒトゥ [miˈruˈɕitu] (見る人)、ミ「ル」 クトー 「ネー」ヌ [miˈruˈ kyto: ˈne:nu] (見ることはない)。

「ミッ「チ」 [mitˈtʃi] (名) ①まばたき (瞬き)、②いなびかり (稲光り、雷光)。①「ミー」ヌドゥ 「ミッ」チ シー ナ「ラン」チョー [mi:ˈnudu ˈmitˈtʃi ʃi: naˈrantʃo:] (目が瞬きをして、仕様がなない)、②「オー」ッ 「ミッ」チ シドゥスガ ドゥ「ダハ」ディ 「ヤ」ー ハ「ラー」 [ʔo: ˈmitˈtʃi ʃidusuga duˈdahaˈdi ˈja: haˈra:] (おう! 雷光が光っているから、さっさと家へ帰ろう)。

*「ミン」 [miŋ] (名) みみ (耳)。耳の大きい人は金満家といわれている。「ミン」ヌ 「フー」シャ ス「ラー」 [minˈnu ˈΦu:ʃa suˈra:] (耳が大きいね)。

*「ミン「ガー」 [miŋga:] (名) 耳の聞こえない人。聾者。「イツ」サシドゥ バ「ク」ダンヌ 「パイ」クリッティドゥ 「ミン」ガー ナ「リー」 [ʔisˈsaʃidu baˈkuˈdannu ˈpaiˈkuˈritˈtidu ˈmiŋˈga: naˈri:] (戦争で爆弾が爆発したので、つんぽになった)。

「ミン」ター [ˈminˈta:] (名) ほほ (頬)。「ミン」ター ハ「ラギリ」ヤー [ˈminˈta: haˈragiˈrija:] (ほほを張りとはせ、おんなぐれ)「ミン」ター ハ「ライル」ンドー [ˈminˈta: haˈrairundo:] (張りとはされるぞ)。

「ミン「タイ」 [ˈmintai] (名) ほほ (頬)。

「モー」「ダイ」 [mo:ʔˈdai] (名) もも (腿)。「モー」ダインドゥ 「フー」シャ「ルー」 [mo:ˈdaindu ˈΦu:ʃaˈru:] (腿が大きい)。

ム「ニ」ブ「サー」 [muˈniˈbuˈsa:] (名) おしゃべり。ム「ニ」ユミデヌ [muˈniˈjumidenu]

*マ「リク」フアーヤ ビ「フナー」ッティドゥ ウ「オー」リルー [maˈrikuˈΦa:ja biˈΦunaˈttidu ʔuˈo:riˈru:] (生まれてくる子は男の子と思われる)
ミ「ドゥ」ナー [miˈduˈna:] (女の子)
ビ「フ」ナー [biˈΦuˈna:] (男の子)

(おしゃべり)ともいう。「ミーヌ アル^ㇿ ハナシェー 「サ^ㇿナーッティー イ^ㇿラン ム
ニバー^ㇿイ ム^ㇿニ^ㇿユミ 「デヌ [ʔmi:nu ʔaru^ㇿ hanaʃe: ʔsa^ㇿna:ti: ʔi^ㇿrammuniba:ʔi
mu^ㇿni^ㇿjumi^ㇿdenu] (実のある話はしないで、無用なことだけおしゃべりしている)。

「ヤーッタ [ja^ㇿtt'a] (名) わきばら (脇腹)。「ヤーッ^ㇿタ プ^ㇿニ [ja^ㇿt^ㇿt'abu^ㇿni] (あばら
骨)。「ヤーッ^ㇿタヌ ヤ^ㇿム [ja^ㇿt^ㇿt'anu ja^ㇿmu] (脇腹が痛い)。

*ヤ^ㇿウー [ja^ㇿu:] (動) いたむ (痛む)、ヤ^ㇿムー [ja^ㇿmu:] ともいう。「ヤイ^ㇿドゥ ウラー
[ja^ㇿi^ㇿdu ʔura:] (痛かった) (河上氏)。ヤ^ㇿムスー [ja^ㇿmusu:] (痛むよ、痛いよ) ヤ^ㇿ
マヌ [ja^ㇿmanu] (痛くない)。ムッ^ㇿカ^ㇿシヤー ウ^ㇿヌ^ㇿッコ^ㇿー ヤ^ㇿムッ^ㇿタヌ ナ^ㇿマ^ㇿー
ヤ ヤ^ㇿマヌ [muk^ㇿka^ㇿʃijə: ʔu^ㇿnukko^ㇿ: ja^ㇿmut^ㇿtanu na^ㇿma^ㇿ:ja ja^ㇿmanu] (昔は
非常に痛んだが今は痛まない)、ヤ^ㇿムッ^ㇿター ッ^ㇿス^ㇿル^ㇿ ヌ^ㇿミ [ja^ㇿmut^ㇿt'a: s^ㇿsu^ㇿru
nu^ㇿmi] (痛かったら薬を飲みなさい)。

*ヤ^ㇿギ^ㇿルン [ja^ㇿgi^ㇿruŋ] (動) やせる (痩せる)。ヤ^ㇿギー^ㇿサリ^ㇿドゥ ッ^ㇿシェー [ja^ㇿ
gi:sari:ʔ du ʃe:] (痩せて、骨と皮になっている)。ヤ^ㇿギ^ㇿラヌ [ja^ㇿgi^ㇿranu] (やせない
い)、ヤ^ㇿギ^ㇿッ^ㇿター^ㇿダ^ㇿル [ja^ㇿgit^ㇿt'a:da^ㇿru] (やせたい)、ヤ^ㇿグー^ㇿヌ^ㇿド^ㇿー^ㇿレ [ja^ㇿgu:^ㇿ
nu^ㇿdo:re:] (やせないよ)、ヤ^ㇿグ^ㇿナ [ja^ㇿguna] (やせるな)。ドゥ^ㇿシー^ㇿ ヤ^ㇿギ^ㇿッ^ㇿター
ナ^ㇿラ^ㇿヌ 「ド^ㇿー [du^ㇿʃi:ʔ ja^ㇿgit^ㇿta: na^ㇿra^ㇿnu ʔdo:] (あまり痩せたらいけないよ)、
「ワー^ㇿ ヤ^ㇿギ^ㇿッ^ㇿタ パ^ㇿヌ^ㇿノ^ㇿバ ヤ^ㇿギ^ㇿルン^ㇿド^ㇿー [wa:ʔ ja^ㇿgit^ㇿta: ba^ㇿnu^ㇿba ja^ㇿgi
ʔrun ʔdo:] (君がやせたら 私も痩せるよ)。

ヤッ^ㇿケド^ㇿー [jak^ㇿkedo:] (名) やけど (火傷)。新しく標準語から借入された語。「ピー^ㇿサ
ーリ 「ヤー^ㇿリ^ㇿナッ^ㇿティヤー [pi:ʔsa:ri ʔja:rinat^ㇿtijə:] (やけどをした。《火で焼かれ
てしまったよ》)ともいう。ヤッ^ㇿコン^ㇿヌ 「ユー^ㇿシド^ㇿゥ ヤッ^ㇿケド^ㇿー^ㇿ シェー^ㇿッ^ㇿト^ㇿウ
ー [jak^ㇿkon^ㇿnu ʔju:ʃidu jak^ㇿkedo:ʔ ʃe:t^ㇿt'u:] (薬罐の湯でやけどしたそうだ)。

ヤッ^ㇿチヨ [jat^ㇿtjo] (名) きゅう (灸)。ヤッ^ㇿチョー^ㇿ ヤー^ㇿリー [jat^ㇿtjo:ʔ ja:ri] (灸を
すえる)。「ウン^ㇿザー ヤッ^ㇿチョー^ㇿドゥ ヤイ^ㇿラー [ʔun^ㇿdza: jat^ㇿtjo:ʔdu jaira:]
(こいつめ、言うことを聞かないから灸をすえよう)。お尻や腰、へその下などに灸をすえ
て子供を^し襦けた。

ヤ^ㇿミ [ja^ㇿmi] (名) びょうき (病気)。「ヤン^ㇿマイ [ʔjam^ㇿmai] (名) 病気、ともいう。
ヤ^ㇿミ^ㇿル^ㇿ ヅ^ㇿト^ㇿウ^ㇿー [ja^ㇿmi^ㇿru ʔt'u:] (病人、病気の人)。ヤ^ㇿミ^ㇿッ^ㇿト^ㇿウ^ㇿヌ 「ノー^ㇿリ
ッ^ㇿタ [ja^ㇿmit^ㇿt'unu ʔno:ʔri:tt'a] (病人が治った)。ヤ^ㇿミ^ㇿド^ㇿウ^ㇿッ^ㇿト^ㇿウ^ㇿヌ 「ノー^ㇿリ^ㇿシ^ㇿタ

*ウ^ㇿヤ^ㇿキヒ^ㇿト^ㇿウ [ʔu^ㇿja^ㇿkiçitu] お金持)

*「イ^ㇿッサ [ʔissa] (いくさ、戦争)

*「パ^ㇿー^ㇿヌ^ㇿド^ㇿウ ヤ^ㇿム [pa^ㇿ:hudu ja^ㇿmu] (歯が痛む)

*ヤ^ㇿギー^ㇿド^ㇿウ^ㇿラー [ja^ㇿgi:ʔdura:] (やせている)

「メ^ㇿー^ㇿバー ヤ^ㇿギリ [me:ʔba: ja^ㇿgiri] (もっと痩せなさい)

「メ^ㇿー^ㇿン ヤ^ㇿギリ [me:ʔn ja^ㇿgiri] (もっとやせなさい)

ー [ja^hmi^hdutt^hunu no^hri^hjta:] (病気していた人が治った)。

*「ヤンダルン」[^hjandarug] (動) 走る。「ヤンダリー」ハ^hリー [^hjandari^h ha^hri:] (走って行け)、「ヤンダル^hルナ」[^hjanda^hru^hna] (走るな)、「ヤンダ^hリショ^hーブ」[^hjandari^hʃo^h:^hbu] (走り勝負、競争)、「ヤンダ^hリッ^hター^hス^hー」[^hjandarit^hta^h:^hsu:] (走ってみたい)、「ワ^hー ヤンダル^hッ^hター^h バ^hヌ^hバ^h ヤンダルン」[^hwa^h: jandarut^ht'a^h: ba^hnu^hba^h ^hjandarug] (君が走ったら私も走る)。

「ヤン^hマイ」[^hjam^hmai] (名) やまい (病)。持病。「ヤン^hマイ ム^hチ^hドゥラー」[^hjam^hmai mu^htʃi^hdura:] (持病がある。病気にかかっている)、「ヤン^hマイ ム^hチ シ^hトウ」[^hjam^hmai mutʃi ʃi^htu] (病をもっている人、病人)。

「ユ^hーッタ^hリ」[^hjuttari:] (名) よこたわり (横臥すること)。「ユ^hーッタ^hリドゥ」ヌ^hンビ^hラー [^hjutt'a^hridu numbi^hra:] (ちょっと横になって)、ぐっすり寝ない時の状態をいう。

ユ^h「ダ^hイ」[ju^hda^hi] (名) よだれ (涎)。ユ^h「ダ^hイ」タイ [ju^hdai^h tai] (よだれをたらす)、ユ^h「ダ^hイ」タ^hリ^h ファ^hーナー [ju^hdai^h ta^hri^h ɸa:na:] (涎をたらしめている子供)。

ユ^h「ベ^hマーヌ^hウ^hタ」[ju^hbema:nu^hʔuta] (名) 昔から伝わる指の歌。「フ^hー^hユ^hベ^hマー ナ^hカ^h ユ^hベ^hマー タ^hカ^hティ^hー^hマー カ^hンザ^hシ^hェマー ガ^hザ^hメ^hマ^hア^hン^hマー 「カ^hイ」オー^hリ ジョ^hロ^hジョ^hロ^hジョ^hロ」[^hɸu^h:^hjube^hma: naka^h jube^hma: taka^hti^hma: kandza^hʃe:ma: gadzamema ʔamma: ^hkai^ho:ri ^hdʒoro^hdʒoro^hdʒo^hro] (大きい指さん、中指さん、ノッポ指さん、簪指さん、蟹の母さん、買ってきて、ジョロジョロジョロ)。

「ヨ^hーッ^hシ」[^hjo:ʃi] (名) 腰の周囲。腰まわり。「ヨ^hーッ^hシヌ^hドゥ グ^hマ^hサ^hリッ^hテ ア^hン^hデ 「カ^hイ」サ^hル^hー」[^hjo:ʃi^hɲinudu gu^hmarit^hte ʔande ^hkai^hsa^hru:] (腰まわりが小さいので、あんなに美しいのだ)。

*「ヨ^hー^hンヌ^h」ミ^hー [^hjo:nnu^h mi:] (連) 真暗闇、真暗闇の中。「ヨ^hー^hン」[^hjo:ɲ] (真暗)、「ヨ^hー^hンヌ^h」ミ^hー ナ^hリ [^hjo:nnu^h mi: nari] (真暗闇になって)。

「ン^hー^hナム^hニ」[^hn:namuni] (名) 無駄口、徒口、中身や内容のない話。空疎な話。「ン^hー^hナハナシ」[^hn:nahanaʃi] ともいう。「ン^hー^hナハナシバ^hー^hイ イ^hジ」[^hn:nahanaʃi ba:ʃi ʔidʒi] (無駄口だけたたく)。

「ン^hー^hヌ^hウ^hチ」[^hn:nu^hutʃi] (名) むね (胸)。「胸内」の義か。

「ン^hズ^hン」[^hn^hdzug] (動) いう (言う)、「ア^hン^hズ^hン」(言う) ともいう。ム^h「ネ^hー イ^hジ ヤ^hドゥ ミ^hー^hナ 「ド^hー」[mu^hne^h: ʔi^hdʒijadu mi:na ^hdo:] (ものは言ってはじめて実

*ヤ^h「ラ^hーヤ^hライ」ハ^hリ [ja^hra:jarai ^hhari] (ゆっくり行け)

ヤ^hンダ^hリ 「ク^hー」[jandari ^hku:] (走って来い)

「ダ^hン^hシ 「ク^hー^hナー」[^hdaɲʃi ^hku:na:] (早く来い)

になる、実が結ぶ)、ム「ニ ン」ジャナーッタ 「スン」 シルン「ドー [mu「ni ʔnʔdʒa na:tta 「suŋ ʔ ʃirun「do:] (ものを言わないと損するよ)、
「アン」ジミー「ラ [ʔʔanʔdʒimi:「ra] (言ってみよう)、
「アン」ジオー「リ [ʔʔanʔdʒi ʔo:「ri] (言って下さい)、
「アン」ジェー [ʔʔanʔdʒe:] (言え)「アン」ズナ [ʔʔanʔdzuna] (言うな)、
「アン」ジドゥラー [ʔʔanʔdʒidura:] (～言っている)、
「アン」ズシトゥンドゥ プ「ラ」ン [ʔʔanʔdzu ʃʔtundu bu「ra ʔŋ] (言う人がいない)、
「アン」ズダケー 「アン」ジッソーメー 「カッター ネーヌ」
メー [ʔʔanʔdzudake: ʔʔanʔdʒisso:me: 「k'att'a: ne:nu ʔme:] (言うだけ言ったよ、仕方がないよ)

「ンツ」ク [ʔʔŋk ʔku] (名) うみ (膿)。化膿して生じる黄白色の液、粘液。「ンツ」クヌ ン
「ジッ」ター 「ノールン」メー [ʔʔŋk ʔkunu ʔnʔdʒit ʔta: 「no:rum ʔme:] (膿が出たからもう治るよ)。

「ンヌチ [ʔnnutʃi] (名) むね (胸)。「胸内」の義か。

(注) 本分野の方言資料は、下記の話者の方々の御協力によって得られたものである。記して深く感謝申し上げる。

河上親雄氏 (大正3年1月2日生)

竹富町竹富 419 番地

亀井夏子氏 (大正2年8月18日生)

竹富町竹富 346 番地

高那三郎氏 (大正15年5月1日生)

竹富町竹富 538 番地

*ツ「パ〜イ [pʔpaʃi] (すう暗い)